

令和5年6月2日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



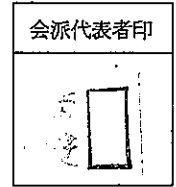
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
上島寛弘			
月 日	調査先	調査項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
6・2	全国日台友好議員 協議会総会 (金沢東急ホテル)	日台交流サミットin仙台の情勢と取組み について	要 (15:00頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・3	金沢港クルーズター ミナル (石川県)	・金沢港におけるクルーズターミナルの 概要 ・石川県のクルーズ船誘致について	要 (10:30頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は			備 考
令和5年6月2日から 6月3日まで 2日間			交通機関 JR西日本の 特急サンダーバードが 大雨のため運転取り止 めとなったため、車で の移動手段を認めま す。
① 議 員 (1名分)		45,719円	
② 政務調査員 (名分)		円	団長 平井真千子
③ 管外調査費合計 (①+②)		45,719円	調査代表者 上島寛弘

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月5日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

上 畠 寛 弘

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

上畠寛弘

2 調査先

- 全国日台友好議員協議会総会（金沢東急ホテル）
日台交流サミット in 仙台の情勢と取り組みについて
- 金沢港クルーズターミナル(石川県金沢市無量寺町リ-65)
・金沢港におけるクルーズターミナルの概要
・石川県のクルーズ船誘致について

3 調査期間 令和5年6月2日から令和5年6月3日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 1 名 政務調査員 名	円 45,719	円	円
精 算 額	議員 1 名 政務調査員 名	円 35,952	円	円
過 不 足 (不足△)		円 9,767	円	円

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限り。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

【令和5年6月2日】全国日台友好議員協議会総会に参加。当日は豪雨の為、関西から石川県に行く鉄道が運休となっていたが、それぞれが自動車で参集し無事に開催された。総会においては来る秋に日台交流サミットin仙台の開催が披露、承認された。東日本大震災においては世界各国の中でも台湾が官民挙げての支援を日本に対して行った国家であり、今回のコンセプトとして、2011年に頂いた多大なる支援に対して恩返しをすべくサミットが開催される方向である。当日は、神戸サミットの際とは異なり、宮城県と政令指定都市で県庁所在地である仙台市の議会が協働して開催されることとなり、被災地としてのサミットとしてはまた違った取り組みになることから、今後の自治体の日台交流の模範となることが期待される。また、来夏には台湾の台南市においても日台交流サミットが開催される運びとなり、二回目の台湾での開催もまた参考になる。神戸市としては台南市の企業からもコロナ禍において支援をもらっており、今後の台南市との交流促進にもつながるであろう。

【令和5年6月3日】金沢港クルーズターミナルを視察。奇しくも前日には神戸港を出発したクルーズ船が金沢港に来ていた。金沢港のクルーズ船誘致については、石川県商工労働部港湾活用推進室が担当しており、特にクルーズ船を利用する中においても所得の高い富裕層が利用するラグジュアリークルーズ船の誘致の為、外国であっても現地に赴き、公務員自ら営業活動を行い、商工労働部としてプロパーの方々営業マンとして人的ネットワークを構築するとともに誘致につなげている。また、金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブを結成し、クルーズ船が入港した際には市民の方々が石川県の加賀友禅を着ておもてなしをされる取組みも行っている。承知の通り、加賀友禅は高級な伝統工芸品であり、このおもてなしで加賀友禅を見た観光客は実際に県内において購入にも繋がっており、おもてなしから滞在時の消費にもつながり、経済効果に資している。そもそもラグジュアリークルーズ船に乗る富裕層であるから通常の観光客よりも単価が高く、これを如何に県内において消費してもらうかがカギであり、この取組みは誘致するだけで終わり、通過点になっている神戸市の観光戦略において大変参考になる取組みであった。この点については、令和5年6月14日の経済港湾委員会においても経済観光局に質疑（添付資料）を行い、出石経済観光局担当部長は、欧米豪のクルーズ船誘致と神戸でお金を使っていた戦略を強化すると答弁し、大畑経済観光局長も、加賀友禅のごとく本物の文化に触れる意向が強いという状況から神戸に来たら神戸らしい文化にふれていただき、観光消費額増につなげる旨答弁を得た。また、金沢港クルーズターミナルは乗船をしない県民にとっても憩いの場となっており、子供達が金沢港の歴史や船の操作も学ぶ施設も常備され、視察当日も多く家族連れが利用をしていた。また、入港時には入管業務として利用されるスペースも催事場として活用したり、デッキでは保育園の運動会が開催されるなど、観光客と県民が分断されずに、むしろ県民の愛される憩いの場となり、県民も共にクルーズ船誘致にも貢献している取組みは、観光業界以外の市民の方々も巻き込んだ取組みとして神戸市も参考にしたい。

経 済 港 湾 委 員 会 記 録

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 1. 会議の日時 | 令和5年6月14日(水) 午前9時58分～午後2時8分 |
| 2. 会議の場所 | 第2委員会室 |
| 3. 会議の議事 | 下記のとおり |
| 4. 出席委員の氏名 | 下記のとおり |

協議事項

(港湾局)

1. 報 告 令和6年度国家予算に対する提案・要望(関係分)

(文化スポーツ局)

1. 陳情第5号 王子公園再整備におけるスポーツゾーンに関する陳情

2. 報 告 令和6年度国家予算に対する提案・要望(関係分)

(経済観光局)

1. 報 告 令和6年度国家予算に対する提案・要望(関係分)

出席委員(欠は欠席委員)

委員長 山本 のりかず

副委員長 上 島 寛 弘

委 員 萩 原 泰 三

五 島 大 亮

壬 生 潤

黒 田 武 志

西 た だ す

諫 山 大 介

大 井 と し ひ ろ

植 中 雅 子

松 本 し ゅ う じ

ごい、私もびっくりしたんですが、このような形でしっかりとこういうものが、実験が成功したというふうな発表を含めてしておるところでございまして、これをさらに横展開、先ほど言いましたように、委員御指摘のようなフルボ酸鉄とかけ合わせたようなやり方があるのではないかとというようなことも検討させていただいて、いずれにいたしましてもしっかりと豊かな海づくりに対しまして引き続き経済観光局でも取り組んでいきたいというように思っております。

○委員（萩原泰三） ぜひよろしく願いいたします。

以上です。

○委員長（山本のりかず） ほかに御質疑ある方、いらっしゃいますでしょうか。

○副委員長（上島寛弘） お願いいたします。

先ほど五島委員も取り上げられてましたけども、ルミナリエの件、こちらに関しては、やっぱり本当に、鎮魂の意義はよく分かりますけども、やはりあれだけ立派なものをつくりますから、もう私、ほかの坊議員もおっしゃってましたけど、一年中置いてあってもいいと思うぐらいなんです。もったいないですし、いろいろCO₂やら何やらとは言われてますけども、あれを常時置いておけば警備費だってそんなにかからないと思うんです。季節のものにせずとも、やっぱりあれだけの芸術をつくってますから、活用方法とかも在り方というのをやっぱり考えていただきたいというふうに思います。

クルーズ船が入港されています。こうやって、あのようなラグジュアリー船が、ラグジュアリークルーズ船が来ることって本当に神戸市にとって好機やというふうに思いますけども、大体の単価とか、クルーズ船に乗ってらっしゃるお客さん、その方々が神戸市内で使う単価とか、そういったものを把握しているのか、そのあたり、どういうふうにして効果を出させるかということは当然ながら考えなくてはならないということであると思うんです。

先日、石川県の金沢港のほうに参りまして、金沢港でも私、商工労働部の方々からもお話を伺いまして、やっぱり単価というのは結構いかにラグジュアリークルーズ船で使ってもらうか、ちょうど私が行った日の前日に神戸港から出港して金沢港に船も来ていたということでございまして、やっぱりそのあたりの単価を上げて、いかにお金を使っただかくかということで、そのあたりは本当に考えなくては、ただの通過点やったらもったいないことやと思うんです。

ですから、そのあたりの単価の把握とか、そもそもしてるのかしてないのか、どういうふうに考えていらっしゃるのか、神戸観光局と連携して、そのあたりのお考えをお聞かせいただきたいと。

金沢港の取組としては、金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブみたいな、そういったクラブもつくられて、市民の方々が加賀友禅を着ておもてなしされる、ようこそ来られましたということで加賀友禅をお披露目されるんです。市民の方々もあんまりそんな加賀友禅なんか着る機会も冠婚葬祭でお祝い事するときしかもう着ないし、もう全然着てなかった、着れてうれしいわというのもあるんですけど、それを見られた外国人の方が加賀友禅を買って帰られるんです。高い買物ですけども、クルーズ船乗ってる方々からしたらそんな、もうむしろどんどん使わないという感じなので、やっぱりそこでいかに触れてもらうか。

ほかにもいろいろ伝統工芸品とかも単価高いのにすごい買っていくと。そういった特に欧米の富裕層を対象としたクルーズ船の獲得、消費をいかに効果上げるかということを考えていただきたいと思います。金沢港の取組、参考になったなということでございまして、そのあたり、今どういう状況か教えていただけたらと思いますが、いかがでしょうか。

○出石経済観光局担当部長 今御質問の件ですけれども、ちょっと今、数字については手元に持ち合わせてございませんので、詳しいお話はできないんですけれども、クルーズ船ですけれども、どういう方が乗ってらっしゃるかというのが非常に重要でございまして、今おっしゃるように、欧米豪の方であれば、ラグジュアリー船とかであれば、非常に単価も高く、今おっしゃってるような話もありますし、今ちょっと中国とか東南アジアの方はちょっと途絶えておりますけれども、そういう方に関しましてはやはり少し単価が変わってくるのかなという認識ではございますので、欧米豪から来られるクルーズ船を誘致してくるとともに、それを生かして神戸等々でお金を使っただけというふうな戦略をこれからも強化していきたいと思っております。

以上でございます。

○副委員長（上島寛弘） 今の時点では、そういった強化というのはなかなかできてないんですかね。どうでしょう。やっぱり高い買物をしてくれるわけですよ。2,000円とか3,000円とか、それぐらいの普通の観光客の方が買うお土産じゃなくて、どんとお金を使わさなあかんと。

それで、加賀友禅を着て、着るのもお金を払ってないと言うんです。交通費払うだけで市民の方がそこで加賀友禅をお披露目すると。加賀友禅でなくても、神戸でも呉服屋さんがあると。もう別に着物でもいいわけですよ。お着物でも高いものはあるんですよ。それを見せて、触れさせて、どうするか。これはもう本当に取り組んでいただきたいと思うので、よろしく願います。いかがですか。

○大畑経済観光局長 私から御答弁申し上げます。

先ほどのちょっとクルーズで来られた方の具体的な金額は確かに持ち合わせてございませんけれども、我々も観光客の誘客の戦略の1つの目標として、観光消費額というのをいかに増やすかということを目指してやっております。通常の観光客、日帰り観光客、大体平均で8,000円程度、これが宿泊客になりますと約4倍以上の消費額というのは、これは統計上で出てございますので、ラグジュアリーな客船に乗ってこられる方、もっともっとお金を使われるという意欲もございまして、そういったそれぞれの欧米豪の方々は日本の文化に、加賀友禅の話がございましたけれども、やはり行ったらその文化を、本物の文化に触れてみる、そういったことの御意向が強いというふうに我々も聞いてございますので、神戸に来られたらそういった神戸らしい文化、それからいろんな商品もございまして、そういったことをぜひ触れていただくような機会をしっかりとつくってまいりたいというふうに思っております。

○副委員長（上島寛弘） 1万円を使う人1,000人来てもらうのもある手かもしれませんが、100万円使ってくれる人を10人、それが乗ってるわけですから、100万円使ってくれる人10人だけでも、やっぱりそれでも獲得してお金を使わし——使わせるという言い方はあかん——使っただけのような、そういう仕組みをつくっていただきたいと思っております。よろしく願います。

ごめんなさい。農政のほうでちょっと1点。

先日、農政のことをいろいろお聞かせいただきまして、畜産農家の方々の状況とか、神戸市においても乳牛とかも盛んでございまして、約1,800頭ぐらいの乳用牛も、乳牛も飼育されているとか、そういったこともお伺いしました。

神戸市では、酪農・肉用牛生産近代化計画とか、あとは近代化計画だけではなく、家畜の衛生防疫対策事業とか、換気扇の設置を支援したり、そういう補助メニューもあれば、市内産の但馬牛の出荷導入促進交付金で、市内流通促進交付金で、乳牛でいうたら優良乳用牛確保対策事業というものも補助として経営安定に資することを目的としてされていらっしゃるということでござ

令和5年6月8日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子

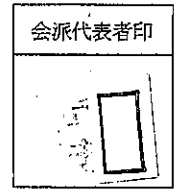
管外調査について(届出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
浅井美佳			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
6・16	地方議員研究会 「新人議員研修セミナー」(於：新大阪丸ビル別館)	「議員活動新人研修」 議員の在り方、質問の作り方、財務指標の読み方等について	要(10:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
			要(: 頃)・否
			要(: 頃)・否
			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和5年6月16日 1日間			備 考
① 議 員 (1名分)		1,140円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計(①+②)		1,140円	調査代表者 浅井美佳

[様 式 5]

市 会 議 長 様



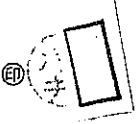
令和6年3月29日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

浅井美佳



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

浅井美佳

2 調査先

地方議員研究会 新人議員研修セミナー

3 調査期間

令和5年6月16日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 1名 政務調査員 名	円 1, 140	円	円
精 算 額	議員 1名 政務調査員 名	円 1, 140	円	円
過 不 足 (不 足 △)		円 0	円	円

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

【目的】 行政の財務諸表を読み解く力を身につけ、神戸市への提言につなげる。

【参加議員】 浅井美佳

【講義形式】 座学形式、随時質疑応答

【講義内容】

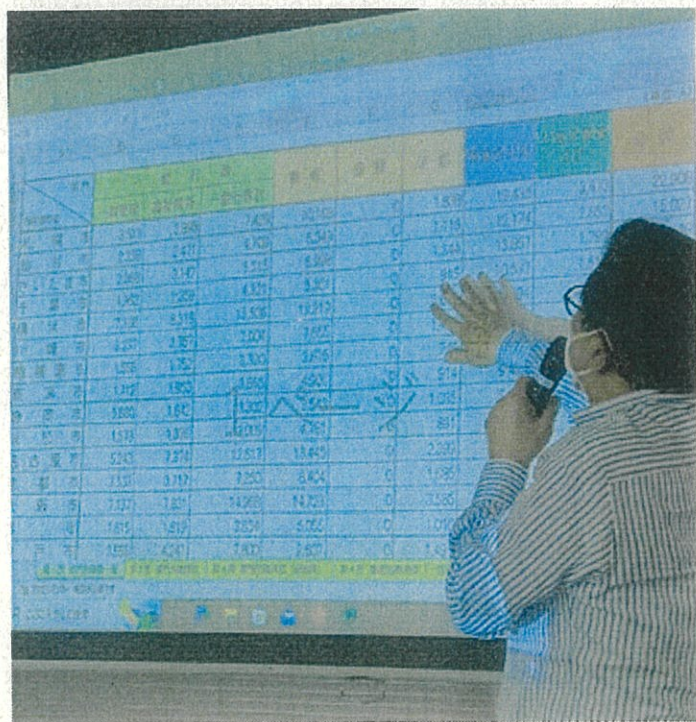
- ・ 行政の考え方について
- ・ 行政の予算スケジュールと政策決定の仕組み
- ・ 議員と職員ができることできないこと
- ・ 質問のヒント

【所感】

行政のプロである神戸市職員の方々と対等に議論を進めるには、行政法への理解も必要だが、財務への理解は不可欠である。今回は、新人議員向け研修ということで、上に記した通り、議会の在り方や質問の作り方など、まずは基本的なところの話がひとつめの柱だった。

一方、参加者のほとんどが既に一般質問等経験者ということもあり、よりアドバンスな内容、つまり財務指標をどう読み込んでいくべきか、どう紐解いていくべきか、そこから見つけた機会をどう質疑へ活かしていくかという話が2つめの柱だった。実際の神戸市の財務指標をもとに話をきくこともできたので、今後の議員活動に大いに役に立つ内容であった。

【研修写真】



令和5年7月20日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子

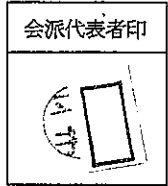
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
坊やすなが しらくに高太郎 大野陽平			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
8・3	「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」研修会 (ホテルグランヒルズ静岡)	「海洋国家日本の指針～第4期海洋基本計画～」について	要 (15:00頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/>
・ 4	① 静岡市海洋・地域総合ミュージアム建設予定地 (静岡市清水区日の出町) ② 清水港 ③ 三保半島・静岡市三保松原文化創造センター	① 静岡市海洋・地域総合ミュージアム建設予定地視察 ② クルーズ船による海上視察 ③ 三保松原・みほしるべ視察	要 (08:45頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/>
上記のとおり調査期間は 令和5年8月3日から8月4日まで 2日間			備 考
① 議 員 (3名分)	161,760 円		
② 政 務 調 査 員 (名分)	円		
③ 管外調査費合計 (①+②)	161,760 円		調査代表者 しらくに高太郎

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月29日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

しらくに高太郎



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

しらくに高太郎 大野陽平

2 調査先

「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」研修会（8月3日）

① 静岡市海洋・地域総合ミュージアム建設予定地（静岡市清水区日の出町）（8月4日）

② 清水港（8月4日）

③ 三保半島・静岡市 三保松原文化創造センター（8月4日）

3 調査期間 令和5年8月3日～4日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員3名 政務調査員 名	円 161,760	円	円 101,700
精 算 額	議員2名 政務調査員 名	円 108,240	円	円 68,200
過 不 足 (不足△)		円 53,520	円	円 33,500

※航空賃, 鉄道賃(急行料金, 座席指定料金等が必要なものに限る。)については, 領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

1. 調査日程 2023年8月3日～4日

2. 調査項目

- (1) 海洋国家日本の指針～第4期海洋基本計画～について
東海大学海洋学部 教授 山田吉彦 氏
- (2) JAMSTECにおける海洋STEAM事業と八戸市での先行事例について
国立研究開発法人 海洋研究開発機構
海洋科学技術戦略部 広報課 課長代理 市原盛雄 氏
八戸市教育委員会 教育指導課 副参事 日向端聖 氏
- (3) (仮称) 静岡市海洋・地球総合ミュージアムの概要について (現地視察)
- (4) 国際拠点港湾・清水港について (現地視察)
- (5) 世界文化遺産の構成資産である三保松原・みほしるべについて (現地視察)

3. 調査員

しらくに高太郎 大野陽平

4. 所見

- (1) 海洋国家日本の指針～第4期海洋基本計画～について
 - ・海洋基本計画は、海洋に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定され、概ね5年ごとに見直しが行われている。平成30年5月に第3期計画が策定されてから、令和5年で5年が経過するため、有識者で構成された総合海洋政策本部参与会議からの意見書を踏まえ、政府内で検討・調整を行い、令和5年4月28日に「第4期海洋基本計画」が閣議決定された。
 - ・我が国周辺海域を取り巻く情勢はより一層厳しさを増しており、我が国の海洋に関する国益はこれまでになく深刻な脅威・リスクにさらされている。また、カーボンニュートラルの実現やロシアのウクライナ侵略を発端としたエネルギー確保など、世界全体の経済構造や競争環境に大きな影響を与える変化も生じている。こうした状況に対応するため、我が国は海洋政策の大きな変革・オーシャントランスフォーメーション・OX (Ocean Transformation) を推進すべき時という認識の下、第4期計画においては、基本的な方針として、海洋政策の方向性として2つの柱と、着実に実施すべき主要施策を定めている。
 - ・2つの柱の内、1つ目は「総合的な海洋の安全保障」。「海洋の安全保障に関する施策」と「海洋の安全保障に資する側面を有しその強化に貢献する施策」との両者を包含して、政府全体として一体となった取り組みを引き続き進めようというもので、具体的には、まず、「海洋の安全保障に関する施策」として、国家安全保障戦略等を踏まえ、「我が国の領海等における国益の確保」「国際的な海洋秩序の維持・発展」などに関する取り組み。また、「海洋の安全保障の強化に貢献する施策」としては、経済安全保障の重要性も踏まえ、海洋資源開発や海洋科学技術の研究開発等を推進することとなっている。2つ目は「持続可能な海洋の構築」。脱炭素社会の実現に向けた取組を進め、その取組を通じて海洋産業の成長につなげるとともに、国際的な取組を通じて我が国の海洋環境の保全・再生・維持と海洋の持続的な利用・開発を図るというもの。具体的には、カーボンニュートラルへの海洋分野の貢献の観点から、洋上風力発電のEEZ (排他的経済水域) への拡大に向けた法整備をはじめとする環境整備等が進められる。
 - ・着実に実施すべき主要施策としては、「海洋の産業利用の促進」「科学的知見の充実」「海洋におけるDX

の推進」「北極政策の推進」「国際連携・国際協力」「海洋人材の育成・確保と国民の理解の増進」「新型コロナウイルス等の感染症対策」の取り組みが位置付けられ、それぞれ基本的な方針が定められている。

(2) JAMSTECにおける海洋STEAM事業と八戸市での先行事例について

①八戸市立吹上小学校6年生を対象にしたモデル実施

令和5年5月23日～25日（第1回目）、6月5日～7日（第2回目）に八戸市立吹上小学校6年生を対象にモデル実施が行われた。対象教科は「総合的な学習の時間」、対象テーマは「海の生き物と環境の変化について」。

②小学校でSTEAM教育を行う意義

- ・吹上小学校での実践を経て見えてきた意義としては主に3点。1つ目はエリート養成のための高度な教育ではなく、すべてのことにとって自分事になること。2つ目はこれまでに学習したことを駆使して、正解のない問いを考える学びになること。3つ目は中学校、高等学校とこれから生涯に渡って、課題解決のために学ぼうとする意欲に繋がること。授業を受けた児童の感想は後程画像を添付する。

(3) (仮称) 静岡市海洋・地球総合ミュージアムについて (建設予定地視察)

①本事業の概要

- ・本事業は静岡市清水港のクルーズ客船ターミナルに隣接した日の出ふ頭に、水族館機能と博物館機能を併せ持つ「海洋・地球に関する総合ミュージアム」を新たに建設する計画で、PFI事業により施設の建設及び管理運営が実施される。令和4年11月に乃村工芸社を代表企業とする特別目的会社（SPC）「株式会社静岡海洋文化ネットワーク」が事業者として決定し、令和8年4月の供用開始を目指している。
- ・事業コンセプトは「駿河湾とつながるみんなのキャンパス」。日本一深い湾である駿河湾とつながる多様な生命や人々との出会いを通じて、地球環境と海洋、人のつながりを探究する楽しさを伝えていこうというもの。本施設を中核としてJAMSTECや東海大学をはじめ、海洋に関わる様々な人々が参画し、調査研究・交流・創造・発信といった事業活動が行われる予定となっている。また、学術研究機関や地元企業、まちづくり組織等とも連携しながら、施設内のみならず清水の街や駿河湾にも活動のフィールドを広げ、官民一体となって「国際海洋文化都市・清水」の実現を目指している。

②ミュージアムが果たす役割

- ・主に4つの役割を想定している。1つ目は「国際海洋都市としてのブランド化」。駿河湾を中心とした海洋文化・海洋研究の価値を結集することで、国際海洋文化都市のイメージ形成とシティブランディングを図るものである。2つ目は「国際的な集客と賑わい創出」。地球規模の海洋文化をテーマとしたエリアを形成し、クルーズや周辺施設と連携した国際的な集客を図り、広域での賑わいを創出するというものである。3つ目は「海洋分野を拓く研究・教育促進」。海洋分野で活躍できる人材育成基盤の形成を図り、静岡からグローバルに活躍できる人づくり、次世代層の育成を促進するというもの。4つ目は「海洋産業の振興と経済波及」。海洋に関する産学交流拠点を形成し、資源開発や防災、環境など未来を担う新産業創出につなげ、市域での波及効果を生み出すというもの。

③料金設定と入館者数・入館料収入の想定

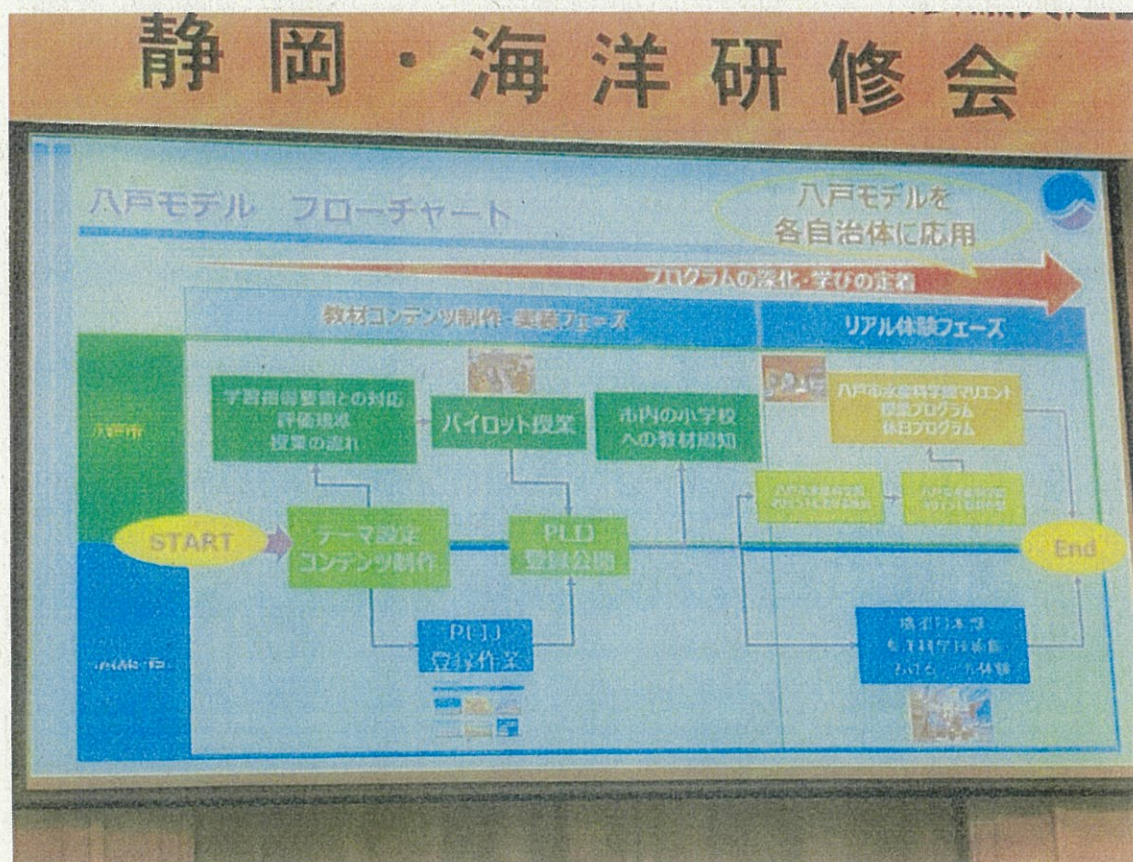
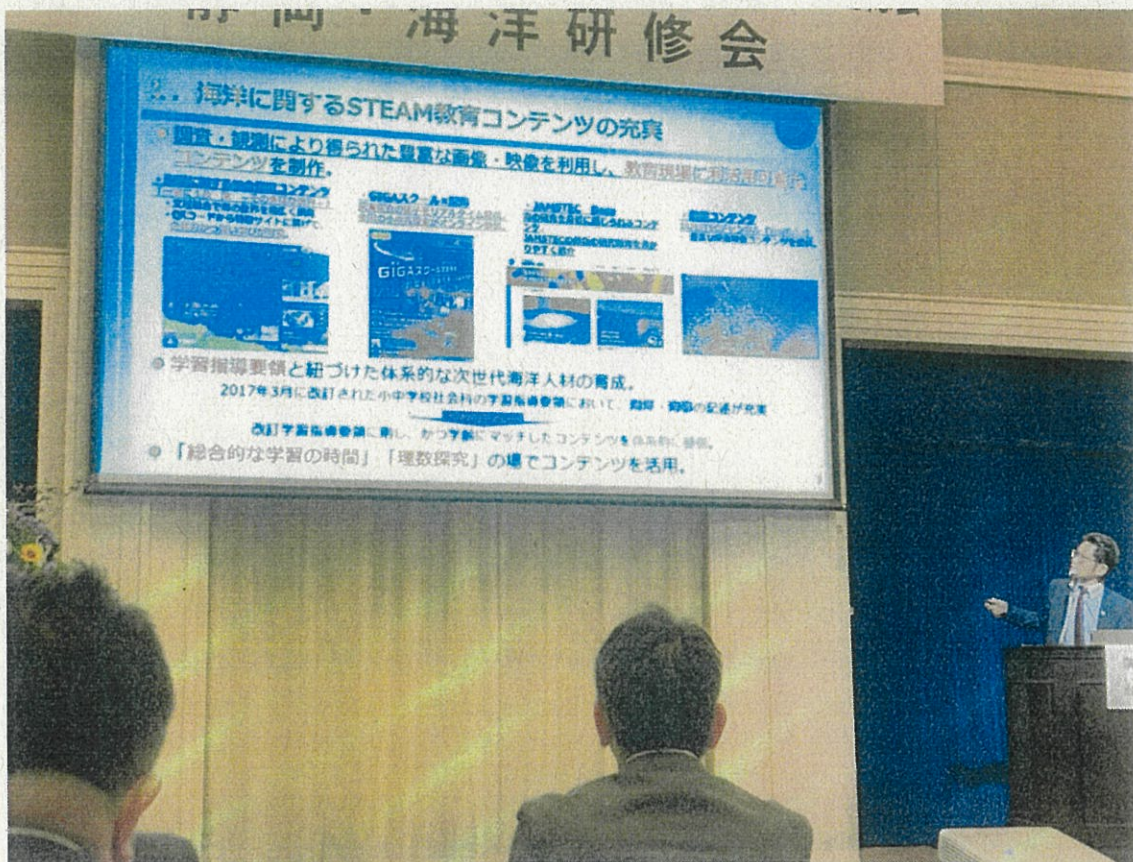
- ・一般入館料金は大人1,800円、小中高生900円、幼児（4歳以上）600円。一般入館料金の以外にも、団体料金、市内学校・園児団体、年間パスポートなどの設定がある。
- ・開館初年度の令和8年度の想定入館者数は67万人。想定入館料収入は7億円。15年間の運営による想定合計入館者数は681万人。想定合計入館料収入は72億円を見込んでいる。

(4) 国際拠点港湾・清水港について（現地視察）

- ・クルーズ船「ペイプロムナード号」から清水港を視察。デッキからは富士山と三保松原やコンテナふ頭を見ることができる。船内で清水港客船誘致の活動やみなと色彩計画の歩み、国際拠点港湾である清水港について説明を受けた。
- ・清水港は世界文化遺産の富士山・三保松原の自然景観と調和した風景により、神戸港や長崎港と並び、日本三大美港の1つと評されており、清水港では平成3年に全国に先駆けて清水港・みなと色彩計画を策定した。シンボルカラーをアクアブルーとホワイトに設定し、港湾機能ごとの空間イメージを定めた配色構成・全体計画により、清水港独自の景観づくりが進められている。アクアブルーとホワイトに色塗られたガントリークレーンは富士山とも見事に調和が取られていた。
- ・以前、福岡市が紅白のガントリークレーンをキリン柄に塗り替えたというニュースがあった。これはターミナル近くにあるこども病院に入院中のこどもたちや、近隣の小学生たちなど、多くの方に港への親しみを持ってもらったり、博多港の新たなシンボルになることを期待してのことであった。その際神戸市港湾局にガントリークレーンの配色への取り組みができないか打診したが、様々な理由から難しいとの回答であったが、ウォーターフロント再開発も進めている中、静岡港の取り組みは参考にできることが多いと感じた。

(5) 世界文化遺産の構成資産である三保松原・みほしるべについて（現地視察）

- ・三保松原は三保半島の沿岸約5kmに渡る松林で、羽衣伝説で有名である。また「静岡市三保松原文化創造センターみほしるべ」は、三保松原の景観や世界文化遺産「富士山・信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産としての価値や魅力、松原保全の取り組みなどを伝える施設として、平成31年3月に開館している。
- ・施設は総合案内や展示室（保全・郷土史）体験コーナー、ミュージアムショップなど、観光地にある公の施設という印象だが、市民活動スペースとして市民が日常活動の拠点として利用できる部屋もあり、また三保松原が地元の市民に愛され市民が中心となって保全や活用が行われており、多くの観光客を楽しませている。

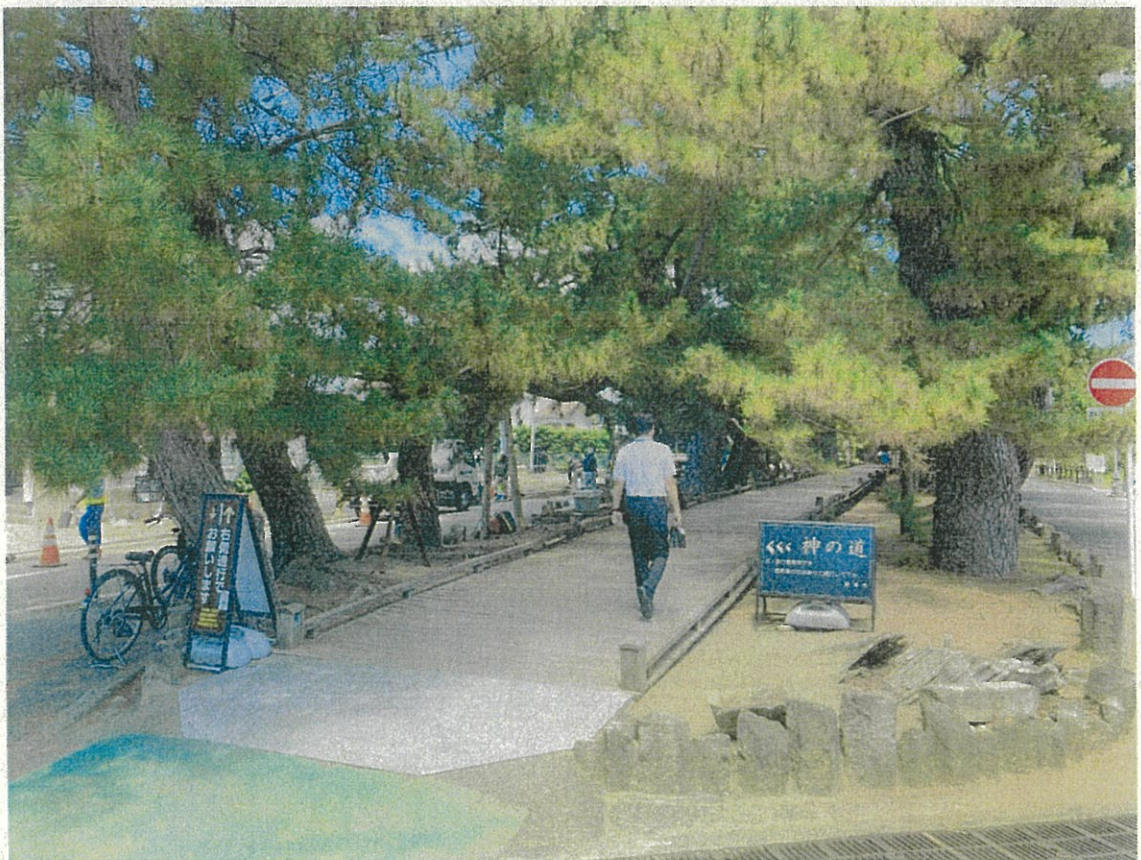


児童の感想

海をよごさないようにすること、二酸化炭素を増やさないようにすること、
続けたいです。このことを守って海の生物が減少しないようにしたいです。海はなくても海の環境をよごしてしまっていることばかりなので物の自然もよごしてしまっているのではないかと感じました。海がよごれたり変化してしまうと自分たちの生活がかわってしまうので、早くから始めたいです。おどろいたことは、世界の魚の量が半減したことです。グラフから今後どのようになるのか分かりました。海に興味を持ったので、海に関する仕事をしてみたいです。









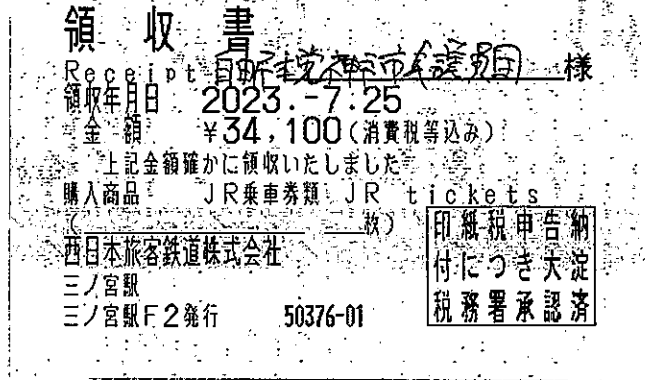
政務活動費領収書等貼付用紙

<p>使途項目</p>	<p>管外調査費</p>	<p>領収書 整理番号</p>	<p>/</p>
<p>(領収書等貼付面)</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: fit-content;"> <p>領 収 書</p> <p>領収年月日 2023.07.25</p> <p>金額 ￥34,100 (消費税等込み)</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>三ノ宮駅 F2発行 40375-01</p> <p>納付先 静岡県庁 議員 様</p> <p>印紙税申告納付につき大淀税務署承認済</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)</p>			
<p>(備考) 調査者 しらくに高太郎</p> <p>調査先 【8/3】「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」研修会 【8/4】静岡市海洋・地域総合ミュージアム建設予定地; 清水港; 三保半島・静岡市三保松原文化創造センター</p> <p>調査期間 令和5年8月3~4日</p>		<p>小計(単位:円)</p> <p style="text-align: right;">¥34,100-</p>	

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目 管外調査費		領収書 整理番号	5
---------------	--	-------------	---

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 大野陽平 調査先 【8/3】「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」研修会 【8/4】静岡市海洋・地域総合ミュージアム建設予定地; 清水港; 三保半島・静岡市三保松原文化創造センター 調査期間 令和5年8月3~4日	小計(単位:円) ¥34,100-
--	--------------------------

令和5年7月25日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子

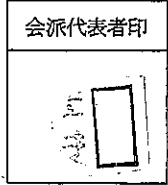
管外調査について(届出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
五島大亮			
月 日	調査先	調査項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
7・25	「地方創生×WEB3 に未来はあるの か」(主催:RXDAO) (於:hoops link Tokyo 三井住友銀行 渋谷西ビル6階)	地方創生とWEB3技術の活用について	要(18:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
			要(: 頃)・否
			要(: 頃)・否
			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和5年7月25日 1日間			備 考
① 議 員 (1名分)		43,940円	
② 政務調査員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計 (①+②)		43,940円	調査代表者 五島大亮

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和5年8月24日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

五 島 大 亮

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

五島大亮

2 調査先

「地方創生×WEB3に未来はあるのか」(主催:RXDAO)

3 調査期間 令和5年7月25日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,940	円	円 40,720
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 42,220	円	円 39,420
過 不 足 (不足△)		円 1,720	円	円 1,300

※航空賃, 鉄道賃(急行料金, 座席指定料金等が必要なものに限る。)については, 領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

管外調査報告書

自由民主党神戸市議員団

五島大亮

視察日程 2023年7月25日

視察先 渋谷 hoops link Tokyo
東京都渋谷区宇田川町 28-4 三井住友銀行 渋谷西ビル 6階

目的 イベント名「地方創生×WEB3に未来はあるのか…?その目で確かめる!」への参加および同会でのパネラー登壇

イベントの概要は

「うえぶ・ゼロ」は、地方創生に関心を持つプロジェクトチーム、地方自治体、民間企業、投資家、メディアなどが一堂に集まり、WEB3技術の活用による地方創生の可能性について議論し、相互の連携を促進する」

このイベントを通じて、地方創生に関心のあるプロジェクトチームや関係者が集まり、WEB3技術の活用による地方創生の具体的な事例や連携の方法について学び、相互の協力関係を築くものと定義されている。

WEB3技術の中でも特に、NFTやブロックチェーンなどの技術を用いて地方創生にどう活かすか?という事について報告された事例が多かった。

例えば、渋谷区の場合は地域デジタル通貨を作成し、これを区内各事業者と連携して促進、またふるさと納税とも連携させて税収を高めるものと発表がなされた。

これについては、神戸市議会でも私自身が唱えている、デジタル通貨の制定⇒地域における経済振興策との連携⇒ふるさと納税利用⇒観光を中心とした経済発展という流れとほぼ同じ仕組みであるため、先を越されている思いであったが、他都市先進事例として既に実現しているため、本市においてもさらなる取り組みを行い実現につなげたい。

他にも、WEB3技術である、ブロックチェーンやNFTを用いて、地方都市として何が出来るのか?という事を各地から集ったこれを専門とするメンバーと

議論する事が出来た。

この過程を経て、市民証を、NFT を用いて作成する事で、偽造不能なものとし、市内各施設でのサービス認証のシステム化などに利用する事・中央集権的でない性質を持つ事を利用し、様々な権利を表す証明とする事が出来るのではないか？例えば所有権を証明したり、様々な登記されていないような権利（アイデアや物の所有権、スポーツ選手の育成およびプロ契約時の育成収入を持つことを表す権利）を証明する事で、資金のフローを作り経済効果を生む事や盗難防止などに役立てる事が出来るのではないか？との検討に至った。

また、自身が登壇したパネルディスカッションでは、有馬温泉での NFT を利用した「温泉むすめ」の取り組みや、地域通貨を作成したふるさと納税の取り組みを進めている事などを発表させて頂いた。

以上

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	3
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

領収書
Receipt
領収年月日 2023.7.25
金額 ¥28,520 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50663 3枚)
西日本旅客鉄道株式会社
新神戸駅
新神戸駅F4発行 60664-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

駅No 440106 領収書No 310
窓口No 4
領収書

自由民主党神戸支部様

金額 ¥10,900円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年7月25日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

品川駅

現金出納社員

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

<p>(備考) 調査者 五島大亮 調査先 「地方創生×WEB3に未来はあるのか」 (主催:RXDAO) 調査期間 令和5年7月25日</p>	<p>小計(単位:円) ¥39,420-</p>
--	------------------------------

[様 式 4]

令和 5年10月17日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井 真千子

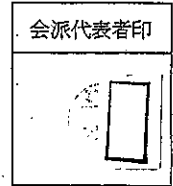
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
坊池 正 平井 真千子 しらくに高太郎 五島 大亮 植中 雅子 岡田ゆうじ 吉田 健吾 上島 寛弘			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・25	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「躍動的でワクワクする市議会に」(予定) 「地方議会の課題について」(予定)	要 (13:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「地方議会の課題について」(予定)	要 (9:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	北九州市 到津の森公園	・動物の展示方法の工夫について	<input checked="" type="checkbox"/> (13:30頃)・否
10・27	熊本市 教育センター	・GIGA スクールの端末活用について	<input checked="" type="checkbox"/> (10:00頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和 5年10月25日 から 10月27日まで 3日間			備 考 公共交通機関で繋ぎ 区間の移動手段が無い、 若しくは困難な場合は、 タクシーの利用を許可する。 団 長 平井 真千子
①	議 員 (8名分)	757,600円	
②	政 務 調 査 員 (名分)	円	
②	管外調査費合計 (①+②)	757,600円	調査代表者 植中 雅子

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

植中 雅子

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

坊池 正 平井 真千子 しらくに高太郎 五島 大亮 植中 雅子
岡田ゆうじ 吉田 健吾 上島 寛弘

2 調査先

- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州 (10月25～26日)
- ・到津の森公園 (10月26日)
- ・熊本市教育センター (10月27日)

3 調査期間 令和5年10月25日から令和5年10月27日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員8名 政務調査員 名	円 757,600	円	円 458,560
精 算 額	議員8名 政務調査員 名	円 774,880	円	円 464,480
過 不 足 (不足△)		円 △17,280	円	円 △5,920

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

[様 式 4]

令和 5年10月17日

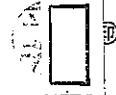
市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井 真千子



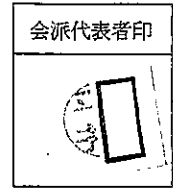
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
坊 やすなが			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の可否 (到着予定時刻)
10・26	北九州市 到津の森公園	・動物の展示方法の工夫について	Ⓜ (13:30頃)・否
10・27	熊本市 教育センター	・GIGA スクールの端末活用について	Ⓜ (10:00頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和 5年10月26日 から 10月27日まで 2日間			備 考 公共交通機関で繋ぎ 区間の移動手段が無い、若しくは困難な 場合は、タクシーの 利用を許可する。 団 長 平井 真千子
⑥ 議 員 (1名分)		44,800円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
⑦ 管 外 調 査 費 合 計 (①+②)		44,800円	調査代表者 坊 やすなが

[様式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

坊やすなが



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

坊やすなが

2 調査先

- ・到津の森公園（10月26日）
- ・熊本市教育センター（10月27日）

3 調査期間 令和5年10月26日から令和5年10月27日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 44,800	円	円 24,430
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 37,690	円	円 18,700
過 不 足 (不足△)		円 7,110	円	円 5,730

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

[様 式 4]

令和 5年10月17日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井 真千子



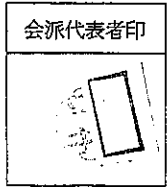
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名 河南 忠和			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・25	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「躍動的でワクワクする市議会に」(予定) 「地方議会の課題について」(予定)	要 (13:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「地方議会の課題について」(予定)	要 (9:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	北九州市 到津の森公園	・動物の展示方法の工夫について	<input checked="" type="checkbox"/> (13:30頃)・否
10・27	熊本市 教育センター	・GIGA スクールの端末活用について	<input checked="" type="checkbox"/> (10:00頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和 5年10月25日 から 10月27日まで 3日間			備 考 公共交通機関で繋ぎ 区間の移動手段が無 い、若しくは困難な 場合は、タクシーの 利用を許可する。
③ 議 員 (1名分)		68,070円	団 長 平井 真千子
④ 政 務 調 査 員 (名分)		円	
⑤ 管 外 調 査 費 合 計 (①+②)		68,070円	調査代表者 河南 忠和

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

河南忠和



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

河南忠和

2 調査先

- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州 (10月25～26日)
- ・到津の森公園 (10月26日)
- ・熊本市教育センター (10月27日)

3 調査期間

令和5年10月25日から令和5年10月27日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 68,070	円	円 30,900
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 44,990	円	円 9,200
過 不 足 (不足△)		円 23,080	円	円 21,700

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

[様 式 4]

令和 5年10月17日

市 会 議 長 様

会派の名称

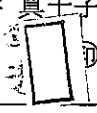
自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井 真千子

管 外 調 査 に つ い て (届 出)

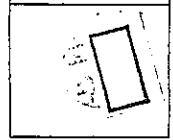
このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名 平野 達司			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・25	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「躍動的でワクワクする市議会に」(予定) 「地方議会の課題について」(予定)	要 (13:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	全国市議会議長会 研究フォーラム in 北九州	「地方議会の課題について」(予定)	要 (9:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
10・26	北九州市 到津の森公園	動物の展示方法の工夫について	<input checked="" type="checkbox"/> (13:30頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和 5年10月25日 から 10月26日まで 2日間			備 考 公共交通機関で繋ぎ 区間の移動手段が無い、 若しくは困難な場合は、 タクシーの利用を許可する。
⑧ 議 員 (1名分)		59,580円	団 長 平 井 真 千 子 
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管 外 調 査 費 合 計 (①+②)		59,580円	調査代表者 平野 達司

[様式 5]

市 会 議 長 様

会派代表者印



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

平野 達 司

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

平野達司

2 調査先

- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州（10月25～26日）
- ・到津の森公園（10月26日）

3 調査期間

令和5年10月25日から令和5年10月26日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 59,580	円	円 39,360
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 59,900	円	円 39,360
過 不 足 (不 足 Δ)		円 △320	円	円 0

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

[様 式 4]

令和 5年10月17日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井 真千子



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

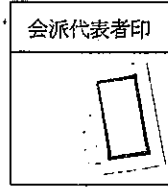
このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名 浅井 美佳			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・26	北九州市 到津の森公園	・動物の展示方法の工夫について	要 (13:30頃)・否
10・27	熊本市 教育センター	・GIGA スクールの端末活用について	要 (10:00頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和 5年10月26日 から 10月27日まで 2日間			備 考 公共交通機関で繋ぎ 区間の移動手段が無い、 若しくは困難な場合は、 タクシーの利用を許可する。
① 議 員 (1名分)		77,900円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計 (①+②)		77,900円	調査代表者 浅井 美佳



[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

浅井美佳

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

浅井美佳

2 調査先

- ・到津の森公園（10月26日）
- ・熊本市教育センター（10月27日）

3 調査期間 令和5年10月26日から令和5年10月27日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 77,900	円	円 46,100
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 79,860	円	円 57,860
過 不 足 (不足△)		円 △1,960	円	円 △11,760

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

令和5年度自由民主党神戸市会議員団管外調査報告書

調査日 令和5年10月25日(水) 13時20分～

調査先「第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州」

会場：西日本総合展示場 新館

午後1時開会式 坊やすなが全国市議会議長会会長挨拶

午後1時20分～2時40分 第1部 基調講演 片山善博 大正大学教授兼地域構
想研究所長

演題は、「躍動的でワクワクする市議会に」

- 地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する。
- 日本の地方議会に欠けていることは何か。
- 現行の議会の権限を活用してもっと積極的に取り組むべきこと。
- 今ふり返って議会に感謝していること。

片山氏は、前鳥取県知事。

「鳥取県男女共同参画」の議員立法をいち早く成立させ、女性の議員数や女性の行政
部門職配置数、男性の育児休暇取得率は全国トップクラスとのことです。

地方自治体は二元代表制の下、物事を決める機関は議会であり、それを執行するのは
首長であるが、首長が予算の権限を持つことから、議会は首長に合わせないと自分達
の予算が取りにくくなるので、修正案が出しにくいといったことはないかとの課題を
提議されました。

さらに、「議場という公開の場で、予算案等の議事についての真剣な議論が欠けてい
ること」「税の論議をしていないこと」「住民の声が聴けないこと」の指摘がありまし
た。

米国では、議会でも住民の意見を聞き、それを議会が決定しているとのこと。

開かれた議会・見える化の議会により、議員や議会を知り、身近に政治に興味を持っ
ていただく取り組みは大変重要であります。

オンライン配信により本会議や委員会を見ていただくことはできますが、傍聴席への
出席だけではなく、何らかのご意見をお聞きする試みも考えてみるべきかと思えます。
議員のなり手不足により、無投票自治体や定員割れの自治体もあります。

ワクワクする市議会には、今までの組織風土をがらりと変える仕組みが要るとも述べ
られました。

意欲のある若い皆さんが政治に興味を持ち、積極的に政治家を志していただく為に、
どんな取り組みが出来るかが、課題です。

人口の少ない自治体では議員報酬が低く、条件の悪さから議員に魅力を感じないとの
声も出ており、会社員でも議員を目指せる環境作りが早急に望まれます。

多様性という点においては、女性の為とか若者の為とかではなく、議会の議決機能を

高める為に、女性や若者の政治参加が必要であるのだと、あらためて強く認識いたしました。

幼年期からの主権者教育のさらなる取り組みが望まれます。



調査日 令和5年10月25日(水) 14:40～

調査先「第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州」

会場：西日本総合展示場 新館

パネルディスカッション 統一地方選挙の検証と地方議会の課題

コーディネーター 日本経済新聞編集委員 谷隆徳氏

パネリスト 西南学院大学法学部教授 勢一智子氏

近畿大学法学部教授 辻陽氏

StandbyWomen 代表/女性議員ハラスメント相談センター共同代表

濱田真里氏

北九州市議会議長 田中常郎氏

パネルディスカッションにおける議論の中身は以下の通り。

- 2023年の統一地方選挙に対する評価・検証、地方議会の課題に対する対応策
 - ・投票率については高齢者ほど高く若年者は低く、現在の地方議会の状況は住民自治の危機であり、地方議会の現在の構成については地域社会を映していないのではないかと？地方自治法改正がされたが、この改正を受けてその意義を注視したい。
 - ・市議会といっても人口370万人から1万人未満の市があり多様であることから大都市の議会と中小規模自治体の議会を同様に論ずることには無理がある。なり手不足については小規模自治体にあり、議員報酬と専門化が課題。人口50万人以上の自治体の議員報酬は月額が71.6万円、5万人未満の場合は33.5万円と大きな差がある。小規模自治体の議員は議員報酬のみで生活するのは厳しい状況であり、議会活動を補佐する議会事務局の機能も小さく、職員数も少ない。また政務活動費の交付もない自治体がある。二元代表制における議会の役割を全うする為には議員活動に専念できる環境が必須。
 - ・議員に対するハラスメント問題の研究を行っている立場からは若い人は政治の世界に入りたいとは思わないし、女性議員も増えていかない。そこで、今春の統一地方選挙に向けた女性議員のハラスメント相談センターを設置。更には子育て中の女性候補者を支援する子育て選挙プロジェクトの立ち上げを行い、若い女性の立候補をサポートする体制を立ち上げた。
 - ・北九州市においては投票率の低下、議員の人材確保、政策立案の質の向上が課題。平成30年からは市民に議会を身近に感じてもらう議員と市民の意見交換の場としてカフェトーク in 北九州をはじめた。
- 地方議会の抱える課題は多様な人材に如何に議会に参画してもらうか、住民の関心を如何に高めるか。課題解決に向けての策は如何か。
 - ・政令市を除く市は大選挙区制を採用している。多数の候補者から一人を選ぶ為、投票が難しいが、政党の支援がない議員も当選しやすく、定数が多いほどに議員の多様化が進む。兵庫県内においては、政務活動費を利用して現職は市民広報が可能である

が、それが現職優位につながり、新人候補には不利に働く。これが議員のなり手不足、立候補者不足に繋がっている可能性がある。

●有権者によるハラスメント（票ハラ）対策

・第三者によるアクティブバイスタンダーが効果的。候補者や議員が断りづらい中で第三者のポジティブな介入によって丸く収まる。国会議員は公設の秘書を3名まで雇用可能であるが、地方議員は市民相談や陳情など一人で対応する状況でハラスメントが高まる傾向にある。よって地方議員側に立った人が必要。

・ハラスメント対策には研修、条例、倫理規定等の整備、相談窓口の設置が有益。令和3年6月にハラスメント対策が議会にも義務づけられているが2年経過しても対応は遅々として進んでいない状況。すべての市議会において個々に制度づくりはすぐにつくることは難しいので、福岡県や大阪府の例が参考になる。都道府県単位などで広域に相談窓口を設置。しかし、実効性のある相談窓口が必要。ハラスメントの対応に関してのルールづくりは労働環境整備の視点からも重要である。

●市民の理解促進と多様な参画

主権者教育の機会を通じて有権者として議員になる人材も育てるという視点が肝要。如何に議会に関心を高めるかということ。

●議会の権能強化

事務局の体制強化、自治体議会の事務局間の連携など、事務局間で機関等の協働設置のような取り組みができれば政策立案も促進される。予算修正案については議会側が提案すれば市長部局に負担をかけることによって議会側が遠慮しがちとなる。

●厚生年金の加入

必要なことである。小規模自治体では議員報酬が少ないこと、また議会は平日開催でなり手不足に拍車がかかる。

以上がパネルディスカッションにおける議論における論点である。市民理解の促進、議会の権能強化、多様な人材の参画はいずれの議会においても課題である。市民理解促進のためには議員自身もSNSの活用が必要。議会の広報では結局、アプローチが難しい。また、多様な人材確保の為には公民権の行使においては投票するのみならず立候補という被選挙権の行使も含めて公民権の行使であり、労働基準法第7条において明確に使用者は労働者が公民権の行使においては選挙への立候補も含むという理解が必要であり、この点を総務省、厚生労働省とともに周知することが必要であり、これが雇用されながらも立候補できることが今も認められていると認知されることで、退路を断って退職しないと議員になれないという誤った認識を解消できるのではないかと議論を鑑みて、感じたところであり、神戸市会においてもこの点について周知し、多様な人材が立候補できる環境づくりに資したい。

調査日 令和5年10月26日(木) 9:00-11:00

調査先「第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州」

会場：西日本総合展示場 新館

課題討議：議員の成り手不足問題への取り組み報告

コーディネーター 江藤 俊昭(大正大学社会共生学部公共政策学科教授)

事例報告者 辻 弘之 登別市議会議長

たぞえ 麻友 一般社団法人 WOMAN SHIFT 理事 目黒区議会議員

永野慶一郎 枕崎市議会議長

無投票当選の市議会は、3.6%がある。多様性、成り手不足 投票率の低下の問題
政治の劣化 無投票がマスコミは、問題というが、政治で改革、議会改革を行うこと
で劣化を防ぐ。成り手不足の問題点は、民主主義の大きな問題 住民自治の劣化
である。政策競争を行うべき、議会の危機 存在意義は 公開の場で討論し、決定
する。多様性に基づいた場であるべき。

- ① 議員の成り手不足問題の具体的な取り組み
- ② 議員の成り手不足問題の取り組みの成果と課題
- ③ 議員の成り手不足問題を克服するための地方議会への提言
について、3者によるパネルディスカッション。

(辻 議長)

議員を育てることが不足しているのでは？北海道庁職員と地方議員と集い結成し、
地方で生きる人の幸せのため、自ら行動を起こす人を育てる取り組みを行っている。

大学教授による講義、民間企業経営者からの講演、首長、住民、選挙管理委員会、
現職議員などの講義を行い、人を育て、実践をどのように持っていくか、議論しながら成長を促す。

受講は、50名。年齢は20-70代 行政職員が一番多く、医療福祉の方が次、会社員
が続いた。議員になった元職の情報をデータ化すれば、どこに問題があったのかわ
かるかもとのこと。

この取り組みを行った結果の効果は、選挙準備の仕方や相談できる先がわかり、政
治へのハードルが下がったとの意見が出た。

議員になれば何ができるのか？選挙の出方など、誰も教えてくれないことを共有し
た。

会派の意味は、政党の思想は？なども説明。

報酬が少ないから立候補者が少ないのではなく、定数がある程度ある方が立候補者
が多い。

成り手不足の要因において、よそ者が立候補すると排除されがち。街のことがわか
るのか？政治家になるなら秘書になれば、若いだけで票が入っていいね、など言われ
つつけている。

議会の価値、議決機関を高めるために女性、若者に参画してもらわないといけない。

(たぞえ議員)

議員になっても、お役所答弁、誰も何も教えてくれない。やめようかと思った時に同じ思いの議員から声をかけられWOMAN SHIFTを作った。養成講座のようなもの。同じ議会ではないところと意見交換をしている。

女性議員がなかなか増えないのは？ そもそもなろうとしない。なり方を知らない、かつこいと思わない、何しているか分からない。なってもやめてしまう。と思われている。

女性議員のやっていること実績を案内。家族の反対にあう。実現できるこうやったら上手くいく。悩み共有の場。同じ議会での悩みを別の議会で情報共有。住所公開が怖い、旧名使用ができない、20-40年代の若手の声が拾いづらい。

出産と選挙の乗り越え方などの課題を共有し解決していく必要がある。

そこでママインターン議員に参画してもらい、議会に突然傍聴してもわからないので、別途解説することにより、理解が深まりいいことだということでママインターン議員が発信をしてくれる。

ママインターン議員が同じ取り組みする仲間にもなり、昔でいう後援会の一部になる、市民の声の情報が集めやすい。

ママインターンがアンケート取ったりしている。

ママインターンの活動が相乗効果。ネットワークの重要性

(永野 議長)

枕崎市 2万人の市 (小規模市)

議員定数の削減を続け、議員報酬を上げてきている。ただし、定数割れの危険があった。

市民にアンケートをとって行った。

一番は、家族の理解

月額報酬 275,000 円で議員を目指そうと思うか・・・思わないが一番。

議員を減らすべき 50% 10人が妥当 52%

定数 12人へ。連続無投票は避けるべき。

調査日 令和5年10月26日(木) 13:30～

調査先 到津の森公園

【目的】王子動物園リニューアルに伴い、近しい動物園を視察し、今後の議論の糧にする。

【視察先】到津の森公園(動物園)・・・市が管理する外郭団体の動物園で昨今リニューアルを実施

【調査の流れ】

- ・案内役の方々から着座にて講義形式で説明を受け、質疑応答。
 - ・その後、動物園を回りながらの案内と質疑応答。
- 北九州市建設局公園緑地部公園管理課 / 公益財団法人北九州市どうぶつ公園協会

【説明内容】

- ・公益財団法人 北九州市どうぶつ公園協会(北九州市の外郭団体)が管理している。同協会は、概ね黒字経営、取立て利益をださないよう、積立金や投資を増やすことで調整をしている：

尚、主な収益の柱は、

- ①管理動物園等の入園料+各施設駐車場(指定管理業務)
- ②協会管理の①の園以外の駐車場事業(収益事業)
- ③遊戯施設等事業(公益事業)

- ・令和4年度は、無料開放等が功を奏し、何十年ぶりかに来場者数40万人を突破(有料入園者数は58%)
- ・大きさは、王子動物園と2ヘクタールのみ大きい10ヘクタールであり、オープン時期もほぼ同じ。
- ・リニューアルを20年前から行っており、直近ではこの春に南ゲートがオープンした。

【王子動物園に活かそうな点】

- ・「Naturalistic Landscaping」「森」という名の通り、動物が生活している状況に近い植物が多く獣舎に置かれている。動物たちの生活空間を切り取り、展示をしているようなイメージである。
入場者の目線から遠くもない、ちょうどいい距離感。
- ・「目玉となる動物たち」ライオンのオスとメスが開放的な空間で、のんびりとすごしていた。

王子動物園には雄ライオンがおらず、狭い檻なのでリニューアル時には是非開放的な空間に変更を。

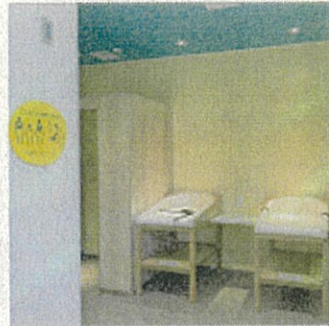
- ・「臭い」コンクリートではなく、地面はできるだけ土を使うことで臭いを気にならない程度に抑えている。草木が多いのも影響している。
- ・「市民が支える公園」/ 黒字経営 市民が支援に参加できる園となっている。エサ代、動物の購入、園の運営、公益目的事業への支援など、支援制度が大きく4つあり、支援の受け入れ先は建設局とどうぶつ公園協会で分担、それぞれの支援制度が何の費用に使われるのかも明確になっている他、税額控除の有無が異なっており4つのうち3つは税額控除がある。
- ・「学生が参加する園づくり」動物紹介の手書きボードは、学芸員の単位取得等で研修申し込みをする学生によるもの。年2回行っている。
- ・「動物福祉」動物福祉の取組みを行っている。限られたスペースで生活する動物たちの運動をより促進し、長年元気で過ごすことができるよう、例えばレッサーパンダの飼育スペースには、運動器具が多く採用されていた。またその説明もわかりやすく飼育スペース前に記載されていた。
- ・「ユニバーサルトイレ」入場してすぐであり、大変明るくおむつ替えスペースも充実していて、子連れにも優しい。また喫煙所が屋内になっていて、喫煙者・非喫煙者双方に優しい空間になっていた。

【一考の余地がありそうな点】

- ・餌やり時の電子マネー対応。
- ・魅力的なレストランの導入。

【所感】

王子動物園と同程度の面積で最近リニューアルした動物園の視察だった。外郭団体でありながら黒字経営であり、とても緑が多く動物たちものびのび過ごしており、リニューアルをひかえている王子動物園の議論をするにあたり大変参考になり、参加したどの議員からも活発な質疑が行われた視察であった。



調査日 令和5年10月27日(金) 10:00～

調査先 熊本市教育センター

【目的】熊本市のデジタル教育について理解を深め、神戸市の教育への提言につなげる。

【調査の流れ】

- ・田中熊本市会議長からのご挨拶の後、吉田副所長をはじめ教育センターの皆様からご説明。
- ・ICT 端末の活用、不登校支援について説明いただき、意見交換を行った。

【特徴】ICT 端末を利用した、①デジタル教材・教育、②デジタルを活用した不登校支援

- ・iPad の通信モデルを全小中学生に配布しており、それに沿った授業展開を行っている。
- ・推進にあたり教育委員会には4つの班があり、子供が主体的に行動できる力をつけることが目的。
- ・情報通信技術支援員(様々な資格所持者)が22名、月3回/学校に半日出勤し授業支援を行う。
- ・学校からオリジナルのデジタル教材も受注後2週間ほどで作製可能。年間40-50本作製している。
- ・iPad の長時間利用は学校で把握可能、随時保護者へ連絡がいく
- ・iPad の契約金額に保険も込み。
- ・iPad を選んだ経緯：標準アプリで完結する、導入当初に試しをしたところ使いやすかった。
- ・Education week の参加支援 4回目、誰でも参加できる、223作品

①ICT 端末を利用したデジタル教材・教育

いつでもどこでもつながる iPad セルラー(通信)モデル：65,000台を全児童生徒へ配布

- ・ICT の推進はチームで行う
- ・各階層(理解度、役職)に合わせた研修
- ・学校や教職員の要請に応じた支援
- ・教育エコシステムの構築：学校、家庭、企業、大学、地域、国縣市などが連携して教育を行う
- ・教育イベント(熊本 education week)に一般人に加えて子供たちも独自の作品を応募することができる。その応募についても教員が支援を行うという好循環がうまれている。

◎不登校支援

不登校生徒児童のうち、フリースクール等に通えていない生徒児童を ICT で「見える化」し、積極的に総合支援課学校サポート課/教育相談室から連絡している。

- ・フレンドリーオンラインという不登校生徒向けのオンライン zoom 授業を実施している。

出席日数にカウントされるのがポイント。学校と学習状況をオンライン共有している。

- ・目的を学習機会の保障としている。現在 270 人参加（不登校生徒登録 350 人）
- ・フレンドリーオンライン：

学校の授業の様子を見せるのではなく、配信拠点校（小規模校、小学校 1、中学校 1）にて空き教室をスタジオにして活用。 中学校支援員 3 人、小学校支援員 3 人、計 6 人（再任用）で配信を行っている。

セルフタイム（学習アプリ）に基本的に基礎学習を委ね、それ以外の部分を配信で行っている。

空き時間の先生の協力で専門教科の先生の授業が受けられる。Zoom を使っており、児童生徒は基本的に顔は OFF、声もきこえないが、最近ではチャットでのコミュニケーションが増えている。

- ・配信授業は 3 ルームあり、それぞれ学年別になっているが、児童生徒はどの部屋でも入ってよい。
- ・授業後はふりかえりカードを児童生徒が提出。そこに赤ペン先生を担当教員がし、返却。これがやる気につながる。テストがある際には学校に行く児童生徒が増えるなどいい傾向が出ている。

【質疑応答】

時間を超過しての活発な質疑ならびに意見交換が行われ、坊議員、河南議員、植中議員、しらくに議員、五島議員、岡田議員、浅井から質問、一部時間の関係上当日回答ができないものは後日回答を頂く。

【報告書担当者の所感】

ICT 活用を通じて子供たちの学びを広げ挑戦を後押しする支援や不登校支援の取り組みからは、熊本市の「誰もおいていかない」という本気度が伺え、本件は公的教育に関するお手本とすべき姿勢である。

神戸市教育委員会も視察にきたとのこと、この成功している先進的な取り組み姿勢を本気でとりいれて頂きたいと強く願う。



使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	4
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

振込・振替明細帳票

[状態] 完了

印刷日時 2023/10/17 14:30

受付番号	1017-001
振込振替区分	即時振込(ｼﾝﾌﾞﾙ)
出金口座	[] []
振込依頼人名(ｶ)	ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝｼﾞｭｱﾙｺｰﾌﾟｵｰｼﾞｬｲﾝﾀﾞﾝ, ｸﾞｲﾀﾞﾝ ﾋﾞｼﾞﾈｽ ﾏﾝﾄﾞ
振込指定日	10月17日
入金口座	[] [] [] ﾄﾞｲｼﾞｭﾝ ﾏｰｸ ﾏｰｸ (ｶ. ﾎﾞｼﾞﾈｽ)
支払金額	572,140円
振込金額	572,140円
手数料負担	当方
振込手数料	0円
先方手数料	0円
実額手数料	0円
手数料のお支払方法	振込の都度

※上記、新幹線代金の内、公費での交通費負担が一部あったため、
公費負担分を差し引いた金額として、530,760円を計上

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 坊やすなが 坊池 正 平井真千子 河南忠和 しらくに高太郎 五島大亮 植中雅子 岡田ゆうじ 吉田健吾 上畠寛弘 浅井美佳 調査先 全国市議会議長会研究フォーラム 到津の森公園(北九 州市) 熊本市教育センター(熊本市) 調査期間 令和5年10月25~27日	小計(単位:円) ￥530,760-
--	---------------------------

2023年10月18日

市 会 議 長 様

会派の名称 自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により海外での管外調査を行うことになりましたので、お届けします。

1 調査目的

日越外交関係樹立50周年の機会に、コロナの感染拡大後しばらく交流が中断していた神戸市とベトナムとの経済交流の再開と強化を図るため神戸市ビジネスミッションと共に神戸市との交流が長く続いているハナム省やハイフォン市を訪問するとともに、神戸市のインバウンド政策の参考とするためクアンニン省にある世界遺産をめぐる環境対策や観光政策につき同省人民委員会関係者と意見交換を行う。

2 調査内容

11月7日より11月11日の間、在ベトナム日本国大使館とベトナム外務省を表敬訪問して日越関係全般の動向につき情報収集を行い、その後、神戸市との交流が長く続いているハナム省とハイフォン市を訪問し経済交流の再開と強化を確認する。また、ハイフォン市ではEVメーカーとして伸長著しいビンファストのEV生産工場を視察する。更に、クアンニン省では世界遺産をめぐる環境対策などにつき情報収集を行うとともに実地視察する。

3 調査項目

- ・在ベトナム日本国大使館とベトナム外務省を表敬訪問し、最近の日越政治・経済交流につき最新の情報を収集する。
- ・ハノイ日本人学校を訪問し、海外子女の教育問題と海外子女の受け入れ等につき同校校長と意見交換する。
- ・ハナム省を訪問し、神戸市との経済交流の拡大と強化につきハナム省当局と意見交換を行う。
- ・ハイフォン市では、同市人民委員会関係者と神戸・ハイフォン両市間の経済交流につき意見交換するとともにビンファストEV工場を視察する。また、ハイフォン港での神戸市とハイフォン市の協力事業（ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル社）の視察を行う。
- ・クアンニン省の世界遺産に関する環境政策や観光政策につき同市人民委員会関係者と意見交換を行うとともに実地視察を行う。

4 調査先（訪問先）

在ベトナム日本国大使館、ベトナム外務省、ハノイ日本人学校、ハナム省職業短大、ハナム省人民委員会、ハイフォン市人民委員会、ビンファストEV工場、ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル社、クアンニン省人民委員会、世界遺産ハロン湾。

5 調査者氏名

村野誠一議員、 政務調査員

6 調査期間

2023年 11月7日(火)～2023年11月11日(土)

※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

7 調査経費

840,300円

(内訳)

① 旅費

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
宿泊代	98,500	
航空賃	478,360	
鉄道賃等	6,120	(ベイシヤトル)
日当	68,200	
合計	651,180	

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
備車費用	97,880	
通訳等費用	53,160	
ガイド費用	29,720	
WiFi	8,360	
振込手数料		
合計	189,120	

8 調査の代表者及び緊急時の連絡先

村野誠一議員 携帯；090-3280-2230

調査活動日程

月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
11月7日 (火)	関西国際 空港発 ハノイ国 際空港着 ハノイ市	10:30 13:50 15:30 16:30	V N 3 3 1 専 用 車 専 用 車	在ベトナム日本国大使館 ベトナム外務省	ベトナム ハノイ市
11月8日 (水)	ハノイ市 ハナム省	9:00 15:00 16:15	専 用 車	ハノイ日本人学校 ハナム省職業短大会 ハナム省人民委員会	ベトナム ハナム省
11月9日 (木)	ハイフォン市	9:00 10:00 14:30	専 用 車	ハイフォン市人民委員会 ビンファストEV工場 ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル株式会社	ベトナム ハイフォン市
11月10日 (金)	ベトナムクアンニン省 ハノイ市	9:00 10:00	専 用 車	クアンニン省人民委員会 クアンニン省世界遺産ハロン湾	
11月11日 (土)	ハノイ国際空港発 関西国際空港着	00:40 06:40	V N 3 3 0		機中泊

令和5年11月1日

市 会 議 長 様

会派の名称 自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名
平井真千子



管 外 調 査 に つ い て (変 更 届)

2023年10月18日付で届け出ました海外での管外調査について変更がありましたので、下記の通りお届けします。

記

調査者氏名
村野誠一議員

調査経費

565,580円

(内訳)

① 旅費

(単位：円)

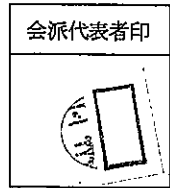
区 分	届出額	備 考
宿泊代	56,500	
航空賃	363,580	
鉄道賃等	3,060	
日当	43,700	
合計	466,840	

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
備車費用	48,940	
通訳等費用	26,580	
ガイド費用	14,860	
WiFi	8,360	
合計	98,740	

市 会 議 長 様



令和5年12月1日

会派の名称 自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

村野誠一



管 外 調 査 報 告 書

このたび、海外での管外調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

村野誠一

2 調査先

在ベトナム日本国大使館、ベトナム外務省、ハノイ日本人学校、ビンファスト社、ハナム省職業短大、ハナム省人民委員会、ハイフォン市人民委員会、ハイフォン国際コンテナターミナル株式会社、クアンニン省人民委員会、世界遺産ハロン湾

3 調査日程

令和5年11月7日(火)～令和5年11月11日(土)

※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

4 精 算 額

① 旅費

(単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
宿泊代	56,500	56,500	0
航空賃	363,580	363,580	0
鉄道賃等	3,060	3,060	0
日当	43,700	43,700	0
合計	466,840	466,840	0

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
備車費用	48,940	48,940	0
通訳等費用	26,580	35,080	▲8,500
ガイド費用	14,860	14,860	0
WiFi	8,360	8,360	0
合計	98,740	107,240	▲8,500

5 調査結果の概要・成果

(訪問先での意見聴取・意見交換の内容, 調査で得られた成果, 今後の取り組み等)

別紙の通り

6 参加者の所見

調査者氏名 村野誠一



別紙の通り

調査活動日程

月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
11月7日 (火)	関西国際 空港発 ハノイ国 際空港着 ハノイ市	10:30 13:50 15:30 16:30	V N 3 3 1 専 用 車 専 用 車	在ベトナム日本国大使館 ベトナム外務省	ベトナム ハノイ市
11月8日 (水)	ハノイ市 ハナム省	9:00 11:00 15:00 16:15	専 用 車	ハノイ日本人学校 ビンファスト社 ハナム省職業短大 ハナム省人民委員会	ベトナム ハナム省
11月9日 (木)	ハイフォン 市	9:00 14:30	専 用 車	ハイフォン市人民委員会 ハイフォン・インターナショナル・コ ンテナターミナル株式会社	ベトナム ハイフォ ン 市
11月10 日(金)	ベトナム クアンニン 省 ハノイ市	9:00 10:00	専 用 車	クアンニン省人民委員会 クアンニン省世界遺産ハロン湾	
11月11日 (土)	ハノイ国 際空港発 関西国際 空港空港 着	00:40 06:40	V N 3 3 0		機 中 泊

2023年10月18日

市 会 議 長 様

会派の名称 自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により海外での管外調査を行うことになりましたので、お届けします。

1 調査目的

日越外交関係樹立50周年の機会に、コロナの感染拡大後しばらく交流が中断していた神戸市とベトナムとの経済交流の再開と強化を図るため神戸市ビジネスミッションと共に神戸市との交流が長く続いているハナム省やハイフォン市を訪問するとともに、神戸市のインバウンド政策の参考とするためクアンニン省にある世界遺産をめぐる環境対策や観光政策につき同省人民委員会関係者と意見交換を行う。

2 調査内容

11月8日より11月11日の間、神戸市との交流が長く続いているハナム省とハイフォン市を訪問し経済交流の再開と強化を確認する。また、ハイフォン市ではEVメーカーとして伸長著しいビンファスト社のEV生産工場を視察する。クアンニン省では世界遺産をめぐる環境対策などにつき情報収集を行うとともに実地視察する。

3 調査項目

- ・ハナム省を訪問し、神戸市との経済交流の拡大と強化につきハナム省当局と意見交換を行う。
- ・ハイフォン市では、同市人民委員会関係者と神戸・ハイフォン両市間の経済交流につき意見交換するとともにビンファスト社EV工場を視察する。また、ハイフォン港での神戸市とハイフォン市の協力事業（ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル社）の視察を行う。
- ・クアンニン省の世界遺産に関する環境政策や観光政策につき同市人民委員会関係者と意見交換を行うとともに実地視察を行う。

4 調査先（訪問先）

ハナム省人民委員会、ハイフォン市人民委員会、ビンファスト社EV工場、ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル社、クアンニン省人民委員会、世界遺産ハロン湾。

5 調査者氏名

河南忠和議員

6 調査期間

2023年 11月8日（水）～2023年11月11日（土）

※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

7 調査経費

558,320円

(内訳)

① 旅費

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
宿泊代	33,500	
航空賃	363,580	
鉄道賃等	3,060	(ベイシャトル)
日当	34,800	
合計	434,940	

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
備車費用	81,940	
通訳等費用	21,580	
ガイド費用	19,860	
振込手数料		
合計	123,380	

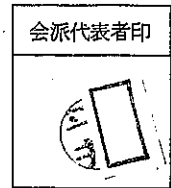
8 調査の代表者及び緊急時の連絡先

河南忠和 携帯；090-8142-3710

調査活動日程

月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
11月8日 (水)	関西国際 空港発 ハノイ国 際空港着 ハノイ市 ハナム省	10:30 13:50 16:15	V N 3 3 1 専 用 車	ハナム省人民委員会	ベトナム ハナム省
11月9日 (木)	ハイフオ ン 市	9:00 10:00 14:30	専 用 車	ハイフオン市人民委員会 ビンファスト社EV 工場視察 ハイフオン・インターナショナル・コ ンテナターミナル株式会社	ハイフオ ン 市
11月10 日(金)	ベトナム クアンニ ン省 ハノイ市	9:00 10:00	専 用 車	クアンニン省人民委員会 クアンニン省世界遺産ハロン湾	
11月11日 (土)	ハノイ国 際空港発 関西国際 空 港 着	00:40 06:40	V N 3 3 0		機 中 泊

市 会 議 長 様



令和5年12月1日

会派の名称 自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名
河南忠和



管 外 調 査 報 告 書

このたび、海外での管外調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名
河南忠和

2 調査先
ハナム省人民委員会、ハイフォン市人民委員会、ハイフォン・インターナショナル・コンテナターミナル株式会社、クアンニン省人民委員会、世界遺産ハロン湾

3 調査日程
令和5年11月8日(水)～令和5年11月11日(土)
※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

4 精 算 額

① 旅費 (単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
宿泊代	33,500	33,500	0
航空賃	363,580	363,580	0
鉄道賃等	3,060	3,060	0
日当	34,800	34,800	0
合計	434,940	434,940	0

② 現地経費等 (単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
備車費用	81,940	81,940	0
通訳等費用	21,580	21,580	0
ガイド費用	19,860	19,860	0
合計	123,380	123,380	0

5 調査結果の概要・成果

(訪問先での意見聴取・意見交換の内容, 調査で得られた成果, 今後の取り組み等)

別紙の通り

6 参加者の所見

調査者氏名 河南忠和



別紙の通り

調査活動日程

月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
11月8日 (水)	関西国際 空港発 ハノイ国 際空港着 ハノイ市 ハナム省	10:30 13:50 16:15	V N 3 3 1 専 用 車	ハナム省人民委員会	ベトナム ハナム省
11月9日 (木)	ハイフォン 市	9:00 14:30	専 用 車	ハイフォン市人民委員会 ハイフォン・インターナショナル・コ ンテナターミナル株式会社	ハイフォ ン市
11月10 日(金)	ベトナム クアンニン 省 ハノイ市	9:00 10:00	専 用 車	クアンニン省人民委員会 クアンニン省世界遺産ハロン湾	
11月11日 (土)	ハノイ国 際空港発 関西国際 空港空港 着	00:40 06:40	V N 3 3 0		機 中 泊

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	5
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

振込・振替明細帳票

[状態] 完了

印刷日時 2023/12/ 1 9:58

受付番号	1201-001
振込振替区分	即時振込(シンプル)
出金口座	[]
振込依頼人名(カ)	ジユウミンシユトウカクベシカイ'インダ'ン,ダ'イ'ヨ'ヒライ マ'コ
振込指定日	12月 1日
入金口座	[] カ) ニホン'ア'ー'サー'ビス
支払金額	1,053,900円
振込金額	1,053,900円
手数料負担	当方
振込手数料	0円
先方手数料	0円
実額手数料	0円
手数料のお支払方法	振込の都度

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 村野誠一 河南忠和 調査先 ベトナム (ハノイ市 ※村野議員のみ、 ハナム省、ハイフォン市、クアンニン省) 調査期間 令和5年11月7日~11日(村野); 令和5年11月8日~11日(河南)	小計(単位:円) ¥1,053,900-
--	-----------------------------

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	5
------	-------	-------------	---

(請求書・納品書)

御 請 求 書

2023年11月20日

自由民主党神戸市会議員団 御中



日本ツアーサービス
Japan Tour Service

(観光庁長官登録 1種旅行業第2057号)

〒652-0898 神戸市兵庫区駅前通1-32-1

TEL:078-577-2522 FAX:078-577-2523

総合旅行業務取扱管理者: 村野誠一

営業担当者: 村野誠一

適格請求書発行事業者番号: T5140001014682

ツアー名: 神戸市会議員 ベトナム訪問団

御請求金額

¥1,053,900

月日	内 訳	数	消費税	単 価	金 額	備 考
	【不課税】					
	■航空券					
11/7	航空券代金 (ビジネスクラス)	1	0%	¥330,000	¥330,000	村野議員
11/8	航空券代金 (ビジネスクラス)	1	0%	¥330,000	¥330,000	河南議員
	空港諸税	2	0%	¥5,980	¥11,960	
	燃油サーチャージ	2	0%	¥19,000	¥38,000	
	■現地費用					
11/7	宿泊費用 (ハノイ)	1	0%	¥23,000	¥23,000	Pullman Hanoi Hotel
11/8	宿泊費用 (ハナム省)	2	0%	¥12,000	¥24,000	Melia Vinpearl Phu Ly
11/9	宿泊費用 (ハイフォン)	2	0%	¥21,500	¥43,000	Hotel Nikko Hai Phong
11/7	11/7~10 車費	1	0%	¥48,940	¥48,940	車庫 (4日間)
	日本語通訳 (4日間)	1	0%	¥35,080	¥35,080	11/7, 11/8, 11/9, 11/10
	同行ガイド費用 (4日間)	1	0%	¥14,860	¥14,860	4日間
11/8	11/8~10 車費 (河南議員)	1	0%	¥37,460	¥37,460	車庫 (3日間)
11/8	日本語通訳 (河南議員)	1	0%	¥44,480	¥44,480	ハノイ空港~ハナム市
11/8	日本語ガイド (河南議員)	1	0%	¥10,000	¥10,000	ハノイ空港~ハナム市
	日本語通訳 (3日間)	1	0%	¥21,580	¥21,580	11/7, 11/9, 11/10
	同行ガイド費用 (3日間)	1	0%	¥9,860	¥9,860	3日間
	小 計				¥1,022,220	
	【課税】					
	空港諸税 (日本空港使用料)	2	10%	¥3,100	¥6,200	
	発券手数料	2	10%	¥5,500	¥11,000	
	ペイシャトル (往復)	2	10%	¥3,050	¥6,100	
	レンタルWifi	1	10%	¥8,360	¥8,360	
	小 計				¥31,680	
	合 計				¥1,053,900	
	【備 考】					
	お問い合わせ番号: 57883 (必ずお振込みの際ご入力お願いします)					

0%請求合計: ¥1,022,220

10%請求合計: ¥31,680

消費税合計: ¥3,168

上記料金は下記口座へお振込みによりお支払い下さい

振込口座:

株式会社日本ツアーサービス

銀行振込をご利用いただいた場合は振込銀行の発行した振込受領書をもって領収書とさせていただきます。

(請求書・納品書は重なり合わないよう貼付してください。領収書等を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 村野誠一 河南忠和
 調査先 ベトナム (ハノイ市 ※村野議員のみ、ハナム省、ハイフォン市、クアンニン省)
 調査期間 令和5年11月7日~11日 (村野) ; 令和5年11月8日~11日 (河南)

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	5
------	-------	-------------	---

(請求書・納品書等貼付面)

納品書

2023年11月20日

自由民主党神戸市議員団 御中



日本ツアーサービス
Japan Tour Service

(観光庁長官登録 1種旅行業第2057号)

〒652-0898 神戸市兵庫区駅前通1-32-1

TEL:078-577-2522 FAX:078-577-2523

総合旅行業務取扱管理者: 藤原 博之

営業担当者: 藤原 博之

ツアー名: 神戸市議員団 ベトナム訪問団

適格請求書発行事業者番号: T5140001014682

御請求金額

¥1,053,900

月日	内 訳	数	消費税	単 価	金 額	備 考
	【不課税】					
	■航空券					
11/7	航空券代金 (ビジネスクラス)	1	0%	¥330,000	¥330,000	村野議員
11/8	航空券代金 (ビジネスクラス)	1	0%	¥330,000	¥330,000	河南議員
	空港諸税	2	0%	¥5,980	¥11,960	
	燃油サーチャージ	2	0%	¥19,000	¥38,000	
	■現地費用					
11/7	宿泊費用 (ハノイ)	1	0%	¥23,000	¥23,000	Pullman Hanoi Hotel
11/8	宿泊費用 (ハナム省)	2	0%	¥12,000	¥24,000	Melia Vinpearl Phu Ly
11/9	宿泊費用 (ハイフォン)	2	0%	¥21,500	¥43,000	Hotel Nikko Hai Phong
11/7	11/7~10 簡車費	1	0%	¥48,940	¥48,940	簡車 (4日間)
	日本語通訳 (4日間)	1	0%	¥35,080	¥35,080	11/7、11/8、11/9、11/10
	同行ガイド費用 (4日間)	1	0%	¥14,860	¥14,860	4日間
	11/8~10 簡車費 (河南議員)	1	0%	¥37,460	¥37,460	簡車 (3日間)
11/8	日本語通訳 (河南議員)	1	0%	¥44,480	¥44,480	ハノイ空港~ハナム市
11/8	日本語ガイド (河南議員)	1	0%	¥10,000	¥10,000	ハノイ空港~ハナム市
	日本語通訳 (3日間)	1	0%	¥21,580	¥21,580	11/7、11/9、11/10
	同行ガイド費用 (3日間)	1	0%	¥9,860	¥9,860	3日間
小計					¥1,022,220	
	【課税】					
	空港諸税 (日本空港使用料)	2	10%	¥3,100	¥6,200	
	発券手数料	2	10%	¥5,500	¥11,000	
	ペイシャトル (往復)	2	10%	¥3,060	¥6,120	
	レンタルwifi	1	10%	¥8,360	¥8,360	
小計					¥31,680	
合 計					¥1,053,900	

【備考】

0%請求合計: ¥1,022,220

10%請求合計: ¥31,680

消費税合計: ¥3,168

(請求書・納品書は重なり合わないよう貼付してください。領収書等を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 村野誠一 河南忠和
 調査先 ベトナム (ハノイ市 ※村野議員のみ、ハナム省、ハイフォン市、クアンニン省)
 調査期間 令和5年11月7日~11日 (村野) ; 令和5年11月8日~11日 (河南)

令和5年11月22日

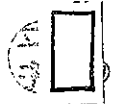
市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により海外での管外調査を行うことになりましたので、お届けします。

1 調査目的

議長及び神戸観光局の訪台にあわせて、神戸市がこれまで親交を深め、連携をしてきた台湾との経済、港湾、観光、教育等における一層の連携を図るとともに現状の課題について調査するため。

2 調査内容

上記目的を達成する為、交通部、僑務委員会では副大臣級、外交部では公使、民主進歩党を訪問し神戸市に対してコロナ禍においても多大なる支援を決定した潘孟安前屏東県知事、新竹県政府・議会関係者、基隆市議会議長、タイガーエア本社との意見交換会を行う。
本年、神戸市とMOUを締結した桃園市を訪問し、神戸市との連携状況を把握し、効果検証と課題を把握する。

3 調査項目

- ・神戸空港の台湾線就航実現の為の課題について
- ・神戸市と台湾との経済・港湾・観光・教育等における連携強化について
- ・神戸市と僑務委員会、在外台湾人団体、在外台湾人との連携強化・友好発展について

4 調査先(訪問先)

- ・民主進歩党 ・外交部(台湾日本関係協会) ・新竹県政府
- ・タイガーエア本社 ・交通部 ・基隆市議会 ・僑務委員会
- ・桃園市政府 ・桃園メトロ

5 調査者氏名

平井真千子、しらくに高太郎、植中雅子、上島寛弘

6 調査期間

2023年11月22日(水)～2023年11月25日(土)

※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

7 調査経費

1,086,440円

(内訳)

① 旅費

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
宿泊代	290,400	1人1泊24,200円
航空賃	401,600	1人100,400円
鉄道賃等	11,440	ベイシャトル2,860円
日当	129,600	1人1日8,100円
合計	833,040	

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	備 考
備車費用	253,400	日本維新の会神戸市会議員団 と合同借り上げ
通訳等費用		
合計	253,400	

8 調査の代表者及び緊急時の連絡先

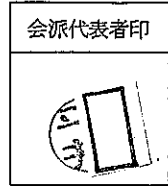
代表者 平井真千子 090-6503-5470

連絡先 上島寛弘 080-4189-2942

調査活動日程

	月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
1	11月 22日	桃園市	22:00	MRT	18:55発 関西国際空港 (チャイナエアラインCI173) 21:10着 桃園国際空港 ●桃園メトロ MRTによる桃園国際空港から台北市内 へのアクセスについて 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
2	11月 23日	台北市 新竹県	11:00 14:00 18:00	備車	●民主進歩党 潘孟安 前屏東県知事 神戸市と台湾との経済・港湾・観光・ 教育等における連携強化 ●台湾日本関係協会 張仁久公使 神戸市と台湾との経済・港湾・観光・ 教育等における連携強化 ●新竹県政府 神戸市と台湾・新竹県との経済・港 湾・観光・教育等における連携強化 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
3	11月 24日	台北市 基隆市 台北市	9:00 10:00 14:30	備車	●タイガーエア本社 神戸空港の台湾線就航実現の為の課題 について ●交通部(常務次長・副大臣級) 神戸空港の台湾線就航実現の為の課題 について ●基隆市議会(議長) 神戸市会と基隆市議会との経済・港 湾・観光・教育等における連携強化 ●僑務委員会(副委員長・副大臣級) 神戸市と僑務委員会、在外台湾人団 体、在外台湾人との連携強化・友好発 展について 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
4	11月 25日	桃園市	9:30	備車	●桃園市政府(旅游局) MOU締結後の現状と課題 神戸市と桃園市との経済・観光分野に おける連携強化 14:20発 桃園国際空港 17:45着 関西国際空港 (チャイナエアラインCI172)	帰 国

市 会 議 長 様



令和6年3月5日

会派の名称 自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

平井真千子



管 外 調 査 報 告 書

このたび、海外での管外調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

平井真千子、しらくに高太郎、植中雅子、上島寛弘

2 調査先

桃園空港MRT、民主進歩党、外交部、台湾日本関係協会、新竹県政府、タイガーエア本社、交通部、基隆市議会、僑務委員会、桃園市政府、桃園メトロ

3 調査日程

令和5年11月22日(水)～令和5年11月25日(土)

※ 詳細は、別紙「調査活動日程」のとおり

4 精 算 額

① 旅費

(単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
宿泊代	290,400	290,400	0
航空賃	401,600	401,600	0
鉄道賃等	11,440	11,440	0
日当	129,600	129,600	0
合計	833,040	833,040	0

② 現地経費等

(単位：円)

区 分	届出額	精算額	過不足(不足▲)
備車費用	253,400	253,400	0
WiFi	0	4,840	▲4,840
合計	253,400	258,240	▲4,840

5 調査結果の概要・成果

(訪問先での意見聴取・意見交換の内容、調査で得られた成果、今後の取り組み等)

別紙の通り

6 参加者の所見

調査者氏名 平井真千子



別紙の通り



調査活動日程

	月日	都市名	現地時刻	交通機関	調査先(訪問先)及び調査項目	宿泊地
1	11月 22日	桃園市	22:00	MRT	18:55発 関西国際空港 (チャイナエアラインCI173) 21:10着 桃園国際空港 ● 桃園空港 MRT MRTによる桃園国際空港から台北市内 へのアクセスについて 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
2	11月 23日	台北市 新竹県	11:00 14:00 18:00	備車	●民主進歩党 潘孟安 前屏東県知事 神戸市と台湾との経済・港湾・観光・ 教育等における連携強化 ●台湾日本関係協会 張仁久公使 神戸市と台湾との経済・港湾・観光・ 教育等における連携強化 ●新竹県政府 神戸市と台湾・新竹県との経済・港 湾・観光・教育等における連携強化 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
3	11月 24日	台北市 基隆市 台北市	9:00 10:00 14:30	備車	●タイガーエア本社 神戸空港の台湾線就航実現の為の課題 について ●交通部(常務次長・副大臣級) 神戸空港の台湾線就航実現の為の課題 について ●基隆市議会(議長) 神戸市会と基隆市議会との経済・港 湾・観光・教育等における連携強化 ●僑務委員会(副委員長・副大臣級) 神戸市と僑務委員会、在外台湾人団 体、在外台湾人との連携強化・友好発 展について 台北市 パレデシンホテル泊 (台北君品酒店)	台北市
4	11月 25日	桃園市	9:30	備車	●桃園市政府(旅游局) MOU締結後の現状と課題 神戸市と桃園市との経済・観光分野に おける連携強化 14:20発 桃園国際空港 17:45着 関西国際空港 (チャイナエアラインCI172)	帰国

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	6
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

振込・振替明細帳票

[状態] 完了

印刷日時 2023/12/ 1 10:00

受付番号	1201-002
振込振替区分	即時振込(ｼﾝﾌﾞﾙ)
出金口座	██████████ ██████████
振込依頼人名(ｶ)	ｼﾞｮｳｼﾝｼﾞｮｳｺﾞｳ ｼﾞｮｳｲﾝﾀﾞﾝ, ﾏﾞｲﾎｸ ﾋﾗｲ ﾏﾁ
振込指定日	12月 1日
入金口座	██████████ ██████████ カ) ﾆｯｼﾞｱ-ｻｰﾋﾞｽ
支払金額	956,840円
振込金額	956,840円
手数料負担	当方
振込手数料	0円
先方手数料	0円
実額手数料	0円
手数料のお支払方法	振込の都度

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 平井真千子 しらくに高太郎 植中雅子 上島寛弘 調査先 台湾(桃園市、台北市、新竹県、基隆市) 調査期間 令和5年11月22日～25日	小計(単位:円) ¥956,840-
---	-----------------------

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	6
------	-------	-------------	---

(請求書・納品書等貼付面)

2023年11月25日

納品書

自由民主党神戸市会議員団 御中



(観光庁長官登録1種旅行業 第2057号)

株式会社日本旅行

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区高島1-1-1

新大阪駅前第4ビル

TEL:06-7656-8384

FAX:06-7656-8498

代表取締役社長: 馬場

総合旅行業務取扱管理者:

担当者:

適格請求書発行事業者番号: TS14000101

この度はお見積りのご用命をいただき、有難うございます。
下記ご確認いただき、不明な点がございましたらご連絡下さい。

ツアー名: 台湾行き

◆フライトスケジュール

利用日	便名	出発地	到着地	出発時間	到着時間
2023年11月22日	CI173	関西空港	台北(桃園)	18:55	21:10
2023年11月25日	CI173	台北(桃園)	関西空港	14:20	17:45

◆明細

利用日	商品名	販売単価	数	販売金額	備考
11月22日	旅行代金	73,400	4	293,600	チャイナエアライン エコミーグス
	日本国内空港使用料(課税)	3,100	4	12,400	
	国際観光旅客税	1,000	4	4,000	
	海外空港税	2,320	4	9,280	
	燃油サーチャージ	20,580	4	82,320	
11月22日	宿泊代金	24,200	12	290,400	台北君品酒店 (Palais de China) 3泊×4室
11月23日	専用車代金	102,240	1	102,240	8時~22時(大型バス 日本語ガイド付き)
11月24日	専用車代金	102,240	1	102,240	8時~22時(大型バス 日本語ガイド付き)
11月25日	専用車代金	48,920	1	48,920	8時~空港送迎(大型バス 日本語ガイド付き)
11月22日	ハイシャトル	2,860	4	11,440	神戸空港⇄関西空港(往復)

合計金額	¥956,840	10%見積合計	¥23,840	(内消費税)	¥2,167
		0%見積合計	¥933,000	消費税合計	¥2,167

(請求書・納品書は重なり合わないよう貼付してください。領収書等を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 平井真千子 しらくに高太郎 植中雅子 上島寛弘
 調査先 台湾(桃園市、台北市、新竹県、基隆市)
 調査期間 令和5年11月22日~25日

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	7
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

領 収 書 自由民主党神奈川支部

Receipt

領収年月日 2023.10.25 登録番号: T1120001059675

金額 ¥19,680 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類
(50033発行)

西日本旅客鉄道株式会社
新神戸駅MK33発行 60034-02

印紙税申告納付につき大湊税務署承認済

領 収 書 自由民主党神奈川支部

Receipt

領収年月日 2023.10.26 登録番号: T6290001012621

金額 ¥19,680 税10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類
(30920発行)

九州旅客鉄道株式会社
小倉MV50-2発行 40921-02

印紙税申告納付につき博多税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

<p>(備考) 調査者 平野達司</p> <p>調査先 全国市議会議長会研究フォーラム(北九州市) 到津の森公園(北九州市)</p> <p>調査期間 令和5年10月25日～26日</p>	<p>小計(単位:円)</p> <p>¥39,360-</p>
---	---------------------------------

令和5年11月15日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



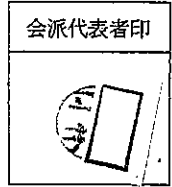
管外調査について(届出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
上島寛弘			
月 日	調査先	調査項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
11・18	日台交流サミット in 仙台	東日本大震災を端緒とした南三陸町の例を参考に地方自治体における日台交流等について	要(15:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・19			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和5年11月18日から11月19日まで2日間			備考 当日の行程上、神戸へ帰るための公共交通機関の時刻に間に合わないため、宿泊を認めます。
① 議 員 (1名分)		61,180円	団長 平井真千子
② 政務調査員 (名分)		円	
② 管外調査費合計 (①+②)		61,180円	調査代表者 上島寛弘

[様 式 5]

市 会 議 長 様



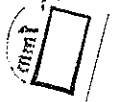
令和5年12月12日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

上 島 寛 弘



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 調査者氏名
上島寛弘
- 2 調査先
日台交流サミット in 仙台
- 3 調査期間 令和5年11月18～19日
- 4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 1 名 政務調査員 名	61,180 円	39,580 円	円
精 算 額	議員 1 名 政務調査員 名	61,180 円	39,580 円	円
過 不 足 (不足△)		0 円	0 円	円

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。



◀来年は台南で日台交流サミットin台南が開催【令和5年11月18日】

日台交流サミットin仙台に参加。日台交流サミットは2年前に神戸で第七回日台交流サミットin神戸が開催されており、今回は第九回目の開催となった。東日本大震災によって被災にあった東北地方においては数多くの国々からの支援を頂いたことは記憶に新しい。その中でも台湾は最も世界で東日本大震災の復興支援を官民挙げて行って下さった国である。基調講演においては、東日本大震災の支援を

端緒とした南三陸町が日台交流に積極的に取り組んでおり、当時から現在まで南三陸町長である佐藤仁町長が講演をされた。佐藤町長は南三陸町と台湾とのこれまでの関わりについて講演した。



東日本大震災では南三陸町も甚大な被害を受けた自治体の一つである。台湾は官民を挙げて世界の中でも最大の復興支援を行った国家であるが、南三陸町においては、とりわけ台湾の赤十字社である中華民國紅十字會が支援を行って、南三陸病院の再建が行われた。金額としては22億2000万円の支援となり、中華民國紅十字會は日本の震災復興事業は複数にわたって手掛けたが、その中でも最高額の支援となる。南三陸病院と同総合ケアセンターの再建の予算総額は52億3000万円であったため、うち22億2000万円の支援は如何に台湾の支援が大きいものであったかがわかる数字である。また、南三陸病院の再建においては再建における計画時から中華民國紅十字會と協議の上、支援額が決定され、他国の赤十字であれば、日本赤十字社を介してであるが、中国による圧力によって、台湾の赤十字が排除されているからこそ、直接の協議が行われたと推察される。本来人道によって人々を救援する赤十字の精神が中共政府により蔑ろにされ、結果排除された台湾の赤十字社、台湾の方々によって真に被災した街や人々を救うこととなったことは如何に現在の中国と国際社会の台湾を排除する認識が誤りであるということが地方自治体と台湾の関係を見て確信するものであり、国交がないならば自治体が公的な関係を台湾と結ぶことによって連携協力を進め、相互に恩恵を受けることが正しいと証明される。



現在、南三陸町では、佐藤町長を筆頭に訪台され、友好の礎が築かれている。同町内にある宮城県立南三陸高等学校と台湾の国立嘉義高級中学校・嘉義県立竹崎高級中学校は生徒同士で相互に訪問を行い、現在交流が行われている。当時はまだ幼かった彼らが台湾の支援によって復興した歴史を知り、そして、友情を深めることはまさに次代に繋がれていく日台友好としてふさわしいものである。台湾の総領事や屏東県知事から神戸市の教育旅行や修学旅行における訪台を提案されたがこの点についても実現をしたい。また石川県でも郷土の偉人であり台湾の恩人である八田與一氏と台湾の関わりから、修学旅行

先に台湾が選ばれているとも聞く。是非南三陸町や石川県の例を参考として中高生の修学旅行先や教育交流として台湾の提案を行いたい。また、南三陸町では台湾からの訪日教育旅行も受け入れている。修学旅行も良いが受け入れることが相互の交流につながる。この点についても例えば神戸市外大や神戸看護大、神戸高専などへの訪問も視野に実現したい。

次年度の日台交流サミットは台南で開催されることが披露され、当日は台南市議会より議長を筆頭に台南市議会議員が参加された。台南市も復興支援においては多大なる支援を日本に対して行ってくださったことを知った。また台南市はコロナ禍における医療物資不足の際には神戸市にもマスクの寄付なども行って下さり、神戸市もお世話になっている。台南には台南空港もあり、知事が訪問された屏東県は台南空港からのアクセスが最も利便性が高い、今後の日台両国の友好のみならず、台南市や屏東県との交流においても、日台交流サミットin台南は期待される。

そして当日採択された仙台宣言は我々の日台交流サミットin神戸の際に採択された神戸宣言をより飛躍させ、私も策定には関与した。これまで当然のように国際社会で台湾を排除する根拠としてきた国連におけるアルバニア決議が決して台湾を排除するものではなく、あくまでも蒋介石の代表を排除したものであるということを示し、なおかつ台湾の国際機関、国連への加盟の支持が宣言されたことは大変意義深いものであり、当日の様子は多くのメディアによって報道され、宣言にも触れられた。2024年のサミットは台南サミットであるが、2025年のサミット開催地は決まっていない。その点では、再度の神戸サミット、もしくは関西・神戸サミットの名により開催することも視野に入れて良いかもしれないことから、今後、他市の状況も踏まえて実現可能性を模索したい。

参考 https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/94648.html
<https://news.ltn.com.tw/news/politics/breakingnews/4494426>

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	8
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

領収書 CUSTOMER RECEIPT



No. 2102328 / Ref. UDDYSE
発行：2023年11月18日/18Nov2023

自由民主党神戸市会議員団 様

¥39,580-

適用税率 (TAX RATE) 10%
税込み (TAX INCLUDED)

但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。
In payment of passenger air fare received the above amount.

取消手数料は不課税です。
The cancellation fee is untaxable.

保険料は非課税です。
The insurance fee is non-taxable.

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

お支払方法：クレジットカード
PAYMENT METHOD: CREDIT CARD

登録番号 T7010801019529
Registration No.

備考 REMARKS

スカイマーク株式会社
Skymark Airlines Inc.

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 上嶋寛弘 調査先 日台交流サミットin 仙台 調査期間 令和5年11月18日～19日	小計(単位:円) ¥39,580-
---	----------------------

令和5年12月7日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

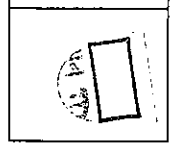
このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
河南忠和			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
12・11	第2回「片山さつき」勉強会 (衆議院第2議員会館)	夫婦別姓、同性婚、LGBT理解増進、共同親権、外国人労働者受け入れについて	要(17:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・12	神戸市企画調整局 東京事務所	神戸市とルワンダの交流について	要(9:30頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和5年12月11日から12月12日まで 2日間			備 考
① 議 員 (1名分)		60,700円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管 外 調 査 費 合 計 (①+②)		60,700円	調査代表者 河南忠和

[様 式 5]

市 会 議 長 様

会派代表者印



令和5年12月21日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

河南 忠和



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

河南忠和

2 調査先

- ・第2回「片山さつき」勉強会(衆議院第2議員会館) (令和5年12月11日)
- ・神戸市企画調整局 東京事務所 (令和5年12月12日)

3 調査期間 令和5年12月11日から 12月12日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 60,700	円	円 40,320
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 60,300	円	円 39,920
過 不 足 (不足△)		円 400	円	円 400

※航空賃, 鉄道賃(急行料金, 座席指定料金等が必要なものに限る。)については, 領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

【令和5年12月11日】

「第2回「片山さつき」勉強会」（衆議院第2議員会館）

LGBT理解増進法については、内閣府が所管。

内閣府の同法の説明、文部科学省の性的マイノリティの取り組み、厚生労働省の性的指向及び性自認の理解促進の取り組み等に関して説明があった。

これを踏まえて現実として下記のようなことがあることの見解があった。

○性的マイノリティ、性行為などを補助教材を使って行なっている自治体もある>頑張ってしまう先生も。

○性自認でカウンセリングが進むが、悩みを解決するのにホルモン治療>性転換に移行してしまい後悔している人もいる>アメリカではむしろ大学まで性的マイノリティについて教えないという風潮にもなっている。

○共同浴室における男女の取り扱いは生活衛生課長通知により、身体的な特徴を持って判断すると示している。

先日も性自認と思われる人物が女性風呂に入り逮捕された事件があったが、処分の事例は、公衆浴場法に規定されておらず、侵入罪などになる>法律上では検討されておらず、各条例で編みかけになる。迷惑防止条例？

議員立法などでスペース区分が必要ではないか？

○地方からの意見書提出も大変有効との意見もあり。

デフレ完全脱却のための総合経済対策について説明があり。

○賃上税制を盛り込んで企業にインセンティブを与えた。

賃金4%上昇させた場合25%減税など。

○定額減税及び低所得者支援等の間にある方への対応が重要で給付時期・算定方法を詰めているとの説明があった。

【所感】

国の官僚から直接政策の考え方を聞くことができ大変有意義であった。

LGBT理解増進法に関しては理念法とはいえ、現実に犯罪等につながる部分に関して曖昧で、条例で制定するのか？いかなる罰則が適用されるべきなのか？をもっと詳らかにして議論が必要であると感じた。

給付に関して、いかに早く必要な方に届けるか？ということが重要で、マイナンバーカードで口座に紐つけて国民に時間差なく配分するためには、マイナンバーカードの速やかな普及が大切であると感じた。

【令和5年12月12日】

「神戸市とルワンダの交流について」（神戸市 東京事務所）

ルワンダの恵まれない子供達に職業訓練を行なっている香川智彦氏を紹介される。

香川氏は、『写ルンです』というフィルムカメラを使い現地の子供たちが撮った写真を展示・販売してその利益を子供達の経済的自立に使うという事業を行なっている。神戸市とルワンダの関係を知り、神戸市で常設展示場を確保できないかの相談を受ける。

【所感】

海外の神戸の友好都市やMOUを結んだ都市の事を神戸市民が十分に理解や活用されているかどうかを疑問に思っていた矢先に、上記のご相談があった。

海外との取り組みを知っていただく上で、ルワンダのみならず様々な国との取り組み・理解を進める必要があると考え、これからも当局に提案していく。

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	11
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2011

金額計
TOTAL AMOUNT ¥19,960 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2023年12月11日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2023年12月11日

取扱カード会社
CARD COMPANY MUFG

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間 のぞみ22号
新神戸 FROM 東京 TO

西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company
登録番号 T1120001059675

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2010

金額計
TOTAL AMOUNT ¥19,960 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2023年12月9日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2023年12月12日

取扱カード会社
CARD COMPANY MUFG

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間 のぞみ27号
東京 FROM 新神戸 TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 河南忠和
調査先 第2回片山さつき勉強会 (12月11日)
神戸市企画調整局 東京事務所 (12月12日)
調査期間 令和5年12月11日~12日

小計(単位:円)

¥39,920-

令和5年12月15日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



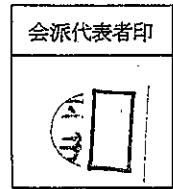
要 請 ・ 陳 情 活 動 に つ い て （ 届 出 ）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名			
山下てんせい			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
12・18	岡山市議会	都市間連携の内容について	要 (14:00頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
.			要 (: 頃) ・ 否
.			要 (: 頃) ・ 否
.			要 (: 頃) ・ 否
.			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和5年12月18日から12月18日まで 1日間			備 考
① 議 員 (名分)		15,960円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		15,960円	要請・陳情活動代表者 山下てんせい

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和5年12月26日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

山下てんせい

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

山下てんせい

2 調査先

岡山市議会

3 調査期間

令和5年12月18日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 1名 政務調査員 名	円 15,960	円	円 15,540
精 算 額	議員 1名 政務調査員 名	円 15,980	円	円 15,560
過 不 足 (不足△)		円 △20	円	円 △20

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

岡山市 都市間連携の方向性について (12月18日 月曜日)

岡山市役所議会棟応接室にて、岡山市産業観光局観光部 プロモーション・MICE推進課の宮本課長および岡山市議会 江田厚史議員より調査を行いましたので報告します。

令和3年6月25日における一般質問において、私、山下が中四国との連携について質疑しました。その際、瀬戸内観光連絡会や瀬戸内四都市広域観光推進協議会のような、相互誘客の取り組みや、せとうちDMOとの連携協定締結などによる連携を図るといった答弁がありました。一方お互いの都市の魅力を客観的に評価しあい、高めていく行動も必要と感じ、これまでも個人的に往来を重ねてきました。

そこでこの際、行政から見る岡山市民の傾向やマイクロツーリズムに対する考え方を質問しました。

- ・岡山市は現在、瀬戸内4県都市長会（別添資料1）に所属し、平成27年から年1回の会議および協議を重ねている。ところが当会のチャーターに神戸市は名を連ねていたようで、いつの間にかフェイドアウトしたという話があると聞いた。（そのあたりの背景は神戸側には未確認です。）
- ・令和3年時点の背景は、コロナ禍明けでGoToトラベル展開の一端として他都市と外向きに情報発信することがあったが、岡山市が具体的に連携している都市は、タンチョウでつながっている釧路市のみである。
- ・マイクロツーリズムに関する岡山県民の感覚は、なぜかみんな同じ行動をとりたがる傾向があり、例えば日帰り旅行を計画するとき、第一選択は県北（備前、美作）方面となる。仮に神戸や阪神地域へ足を運んだとしても、帰れる範囲にあると日帰りすることを考えるようだ。
- ・岡山のインバウンドについて、じつは神戸からのしみだしを期待している。すなわち神戸、姫路、岡山の周遊ルートがあれば、それに沿ったプロモーションも考えられようところだが、そのルートが描きづらいという悩みもある。

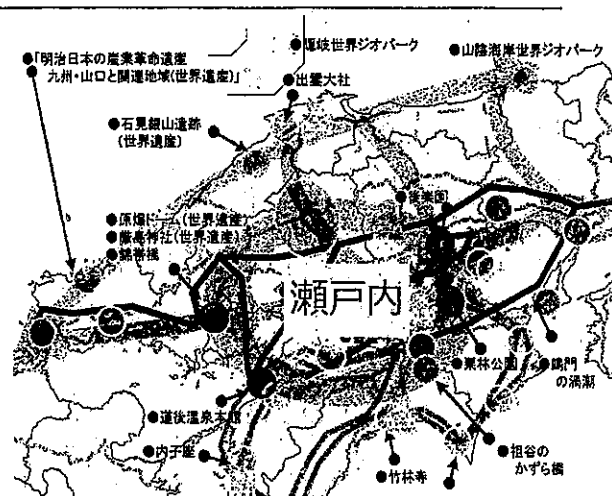
以上のことから、まずは議員同士の交流を続行する中で、神戸および岡山のトリップアテンダーとしての視点から情報を集積し、来訪者の困りごとや相談にこたえられる人材育成、インフルエンサーの発掘に努め、民間を巻き込む活動を進めていく。

その上で、例えばキャンペーンや、イベントの情報共有や連携のような、行政のかかわりが力になる局面では協働していくことを提案し、検討することとした。

瀬戸内4県都市長会について

1 設立趣旨

■岡山市、広島市、高松市及び松山市の4市が連携して共通課題に取り組み、互いの特性を活かして相乗効果を発揮することを目的として、市長を構成員とし、4市間での意見交換を行う「瀬戸内4県都市長会」を、平成27年10月2日に開催した。



2 実績

年度	事業内容	内容	イベント
H27年度	■10月2日(金) 瀬戸内4県都市長会議(松山市) 道後温泉本館	・開催趣旨 ・連携取組の意見交換	市長会設立
	■9月2日(水) 第1回実務者協議(岡山市)	・第1回会議の運営方法 検討	
	■1月14日(木) 第2回実務者協議(岡山市)	・来年度事業打ち合わせ	
H28年度	■11月10日(木) 瀬戸内4県都市長会議(岡山市) 岡山城天守閣	・本年度事業報告 ・今後の取組について	マレーシア事業 (7月21・22日) ・物産フェア ・観光セミナー
	■10月18日(火) 実務者協議(岡山市)	・会議の運営について ・来年度事業案検討	
H29年度	■10月17日(火) 瀬戸内4県都市長会議(高松市) 栗林公園商工奨励館	・本年度事業報告 ・今後の取組について	タイ FAM ツアー (7/15~7/20) ・プロガー、旅行 会社(10名)
	■9月27日(水) 実務者協議(高松市)	・会議の運営について ・来年度事業検討	
H30年度	■9月3日(月) 瀬戸内4県都市長会議(広島市) おりづるタワー	・本年度事業報告 ・今後の取組について	・香港 FAM ツアー (7/5~7/10) (7/23~7/25) ・4市のPR動画 制作・上映(デジタルサイネージほか)
	■8月8日(水) 第1回実務者協議(広島市)	・会議の運営について	
	■3月15日(金) 第2回実務者協議(広島市)	・来年度事業検討	

年度	事業内容	内容	イベント
R1 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■10月3日(木) 瀬戸内4県都市長会議(松山市) 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度事業報告 ・今後の取組について 	<ul style="list-style-type: none"> ・香港 FAM ツアー(7/2~7/6) ・パンフレット作成
	<ul style="list-style-type: none"> ■8月30日(金) 第1回実務者協議(松山市) ■1月29日(水) 第2回実務者協議(岡山市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の運営について ・来年度事業検討 ・シンポジウムについて 	
R2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■11月19日(木) 瀬戸内4県都市長会議(岡山市) 山陽新聞社さん太ホール ※シンポジウム形式での開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取組 ・瀬戸内の将来像 ・来年度事業検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米圏を対象とした体験プログラムの造成及び販売プロモーション
	<ul style="list-style-type: none"> ■8月18日(火) 第1回実務者協議(岡山市) ■2月8日(月) 第2回実務者協議(高松市:WEB) 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムについて ・来年度事業検討 	
R3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■11月5日(金) 瀬戸内4県都市長会議(高松市) 花樹海 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度事業について ・地方への人材還流 ・来年度事業検討 	<ul style="list-style-type: none"> 4市の360度パノラマの観光PR動画を作成。SNSを活用したプロモーション
	<ul style="list-style-type: none"> ■6月29日(火) 第1回実務者協議(高松市:WEB) 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度事業検討 ・今年度事業中間報告 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■9月2日(火) 第2回実務者協議(高松市:WEB) ■10月4日(月) 第3回実務者協議(高松市:WEB) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の運営について 	
R4 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■8月29日(月) 瀬戸内4県都市長会議(広島市) ヒルトン広島 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度事業報告 ・瀬戸内周遊促進 ・来年度事業検討 	<ul style="list-style-type: none"> 4市合同観光PRイベント(博多駅、大阪駅) SNSを活用した情報発信
	<ul style="list-style-type: none"> ■6月7日(火) 第1回実務者協議(広島市:WEB) ■7月21日(火) 第2回実務者協議(広島市:WEB) 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度事業検討 ・今年度事業中間報告 ・会議の運営について 	
R5 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■10月2日(月) 瀬戸内4県都市長会議(松山市) 観恒亭(松山城二之丸史跡庭園内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度事業について ・来年度事業について ・万博に向けたインバウンド誘客 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外メディアプロモーション ・広島サミットにあわせた情報発信 ・周遊ツアーの開催&SNS発信(予定)
	<ul style="list-style-type: none"> ■7月14日(金) 第1回実務者協議(松山市:WEB) ■8月29日(火) 市長会議現地視察(松山市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度事業検討 ・会議の運営について 	

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	12
(領収書等貼付面)			
<p>領 収 書 Receipt 領収年月日 2023.12.25 登録番号: T1120001059675 金額 ¥15,560 (消費税等込み) 税10%</p> <p>(クレジット扱い) 購入商品 J-R乗車券類 (EX 2枚) 西日本旅客鉄道株式会社 新神戸駅N2発行 10029-02 12/18 系子分</p> <p>印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済</p>			
(備考) 調査者 山下てんせい 調査先 岡山市議会 調査期間 令和5年12月18日			小計(単位:円) ¥15,560-

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

令和6年1月4日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子

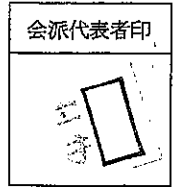
管外調査について(届出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
しらくに高太郎			
月 日	調査先	調 査 項 目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
1・10	衆議院議員 伊東良孝	羅臼町におけるまちの活性化について	要(16:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は			備 考
令和6年1月10日			
① 議 員 (1名分)	43,900円		
② 政務調査員 (名分)	円		
③ 管外調査費合計(①+②)	43,900円		調査代表者 しらくに高太郎

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年1月19日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

しらくに高太郎



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 調査者氏名
しらくに高太郎
- 2 調査先
衆議院議員 伊東良孝 事務所
- 3 調査期間 令和6年1月10日
- 4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,900	円	円 40,320
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,900	円	円 40,320
過 不 足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

調査結果の概要（令和6年1月10日）

自由民主党神戸市会議員団 しらくに高太郎

市内企業の方より、「羅臼昆布」を使った食品・食材の提供を神戸市内の店舗をはじめ都内で展開し、昨年末現在人口4300人余りの羅臼町の人口減少や漁師の所得向上に向けた取り組みを行いたい旨の相談を受け、当該選挙区の伊東良孝衆議院議員に意見交換のアポを取り衆議院議員会館を訪問した。あいにく当日、伊東代議士本人が釧路市での地元対応のため上京出来ず、代理で[]秘書との意見交換となった。

まず、羅臼町の現状として、人口が世帯数とともにやはり減少傾向であり、病院もないので急病の場合はドクターヘリ対応、通常であれば中標津まで往復3時間かけて行かなければならない。羅臼町民の感覚としては、中標津が一番近い大型店舗などが出店している大きな町との事。また町内のタクシーも午後3時には終了するので観光や飲食のために夜に街へ繰り出せる状況でもない。町内にあるホテルの自動販売機にすらビールは置かれていない。その理由を事業者に尋ねると、「町民が飲酒運転で捕まったことがあるので」というのが理由で町外からの利用はあまりないことが意識されたところで、また若者もどうしても町外へ出る傾向もあるようで、何とか町おこしのようなことも考えるがそう長続きするような状態でもない。漁業組合としても高齢化と組合員減は喫緊の課題であるとの事。

また、主要魚種水揚量の過去10年の推移も、平成25年をピークとして、令和3年は令和2年より7万トン程（水揚高としては12億円弱）持ち直したものの全体としても減少傾向である。町が示す「政策パッケージ」の中でも、「基幹産業である漁業の低迷により、水産業をはじめ既存産業の事業縮小など経済の冷え込みが続き、事業者・求職者問わず当町での生活に先行きが見通せないため、町外に活路を求める人たちも多く、より一層少子高齢化が進行する状況に陥っており、人口流出は将来のまちづくり人材の消失でもあり、地域の不活性化により町民サービスの低下、当町に未来を託す転入者も減少している」と示されている。

限界集落の現状そのもので、町が示す「第2期羅臼町総合戦略」に適う施策の中で漁業者の所得向上をはじめとするまちの活性化と、神戸のような都市と農漁村との交流の中で今回ご提案のあった市内企業の売上向上は基より神戸と羅臼町の潜在力が互いに寄与できる施策が見出せないか、今後検討したい。

（添付資料）第2期羅臼町総合戦略

～暮したい・創造したいをかなえるまち～を目指して

知床らうす政策パッケージ2023



北海道羅臼町

<政策パッケージ>

●羅臼町はいま…

基幹産業である漁業の低迷により、水産業をはじめ既存産業の事業縮小など経済の冷え込みが続き、事業者・求職者問わず当町での生活に先行きが見通せないため、町外に活路を求める人たちも多く、より一層、少子高齢化が進行する状況に陥っています。

人口の流出は将来のまちづくり人材の消失でもあり、地域の不活性化により町民サービスの低下、当町に未来を託す転入者も減少しています。

人口減少や少子高齢化が加速する中、現下の厳しい社会情勢や当町の経済状況などを踏まえ、「将来にわたって活力あるまちを維持する」ため、町の重点施策と具体的な取組みが必要です。

～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～ を目指して！

当町では、人口減少対策に特化した「第2期羅臼町総合戦略」を策定し、地域における安定した雇用の創出と地域の活性化を図るため、主要産業である漁業と観光の振興、新たな産業の創出、結婚・出産・子育ての希望を実現させるための少子化対策などを軸とした各種施策を展開し、若者の雇用の場の確保と若い世代が将来に希望を持てるまちづくりを推進していきます。

特に、「働くための施策」に重点を置きつつ、福祉や移住施策を「知床らうす政策パッケージ2023」によって見える化し、～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～を目指してまいります。

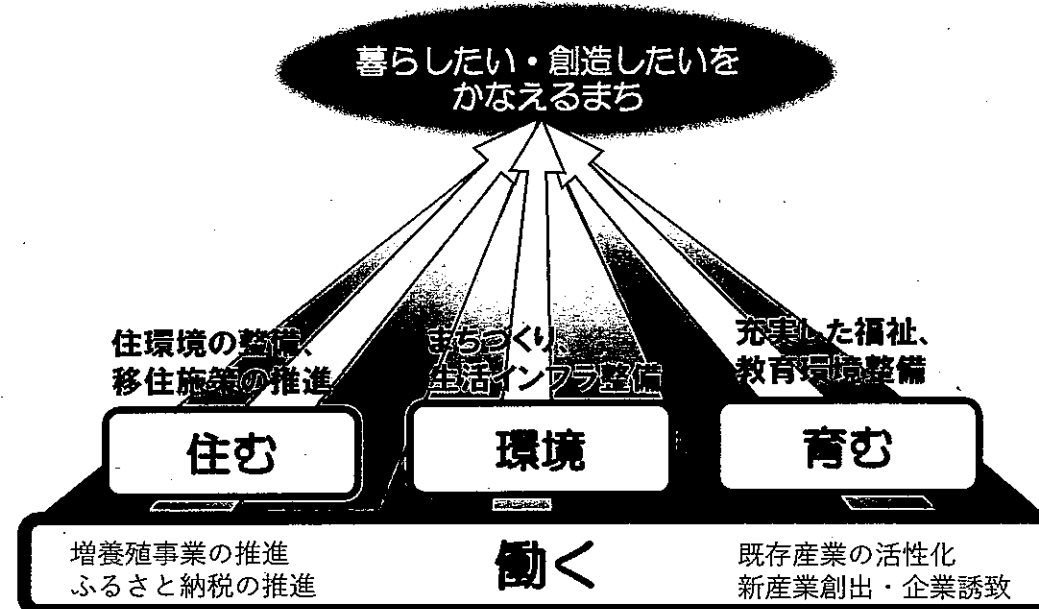
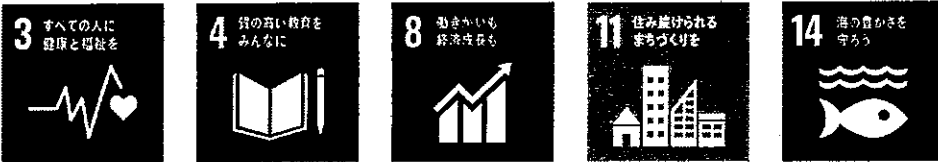
第2期羅臼町総合戦略

■羅臼町総合戦略の目指す姿

～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～

第2期羅臼町総合戦略では、既存産業の魅力化と新規産業の創出や企業誘致を最重点として取り組み、若い世代が結婚・出産・子育てに希望が持てるまちづくりを進めます。

【戦略の基本となるSDGs項目】



1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(1) 漁業の振興

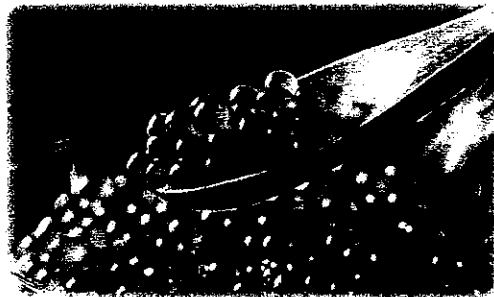
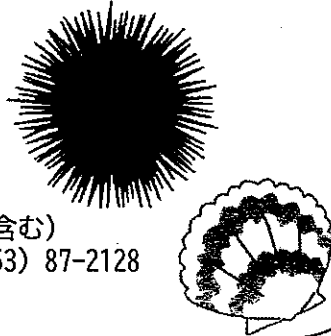
基幹産業である水産業の持続的生産を目指して、羅臼漁業協同組合が取り組む資源増大対策の各種事業に対し、継続的に支援しています。

令和3年度からは、北海道が実施しているウニ囲い礁整備の地元負担に対しても財政支援を行っています。

- 事業内容：(1) ウニ種苗移殖事業補助金
(2) ヒトデ駆除事業補助金
(3) ウニ囲い礁整備事業負担金
(4) ホタテ種苗放流事業補助金
(5) ナマコ種苗放流事業補助金

年間予算：29,842千円（国及び北海道の補助金を含む）

担当部署：産業創生課（水産農林担当） ☎ (0153) 87-2128



(2) ふるさと納税

生まれ故郷や応援したい自治体に寄付ができる「ふるさと納税制度」を通し、寄付金を活用した産業振興や地域福祉の充実、自然保護など本町のまちづくりを推進しています。

- 事業内容：(1) 寄付金のうち2,000円を超える部分については所得税の還付、住民税の控除が受けられます。
(2) 寄付者自ら使い道を指定することができます。
(3) 地域の名産品等のお礼品を受領できます。

年間予算：700,000千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当）

☎ (0153) 87-2162



(3) おてつたび事業

町内では、あらゆる職種で人手不足が深刻化しており、通年雇用の募集をかけても採用できない実態がありますので、町外から旅行しながらでも可能な短期的・季節的アルバイトを主とした「おてつたび」を試行的に活用し、雇用対策を図るものであります。

対象者：町外の方を短期雇用で受け入れする羅臼町内の事業者

事業内容：「おてつたび」を活用し、短期雇用の受入事業者及び町有住宅の入居に係る経費の支援

- (1) 町有住宅の提供及び光熱水費やクリーニング費用等の負担
(2) 「おてつたび」に係るマッチング費用及び保険料の支援

年間予算：1,054千円

担当部署：産業創生課（商工観光担当） ☎ (0153) 87-2126

1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(4) 地域活性化補助金

コミュニティや地域産業経済の健全な発展、まちづくりに対する活動意欲の向上を図るため、町民のまちづくり及び産業活性化に向けた主体的な取り組みを支援します。

対象者：地域の活性化に取り組んでいる各種団体、グループ及びコミュニティ組織・個人

事業内容：(1) 熱意あるまちづくり活動や町民が主体的に取り組む事業に対して補助します。
(2) 産業活性化に向けた主体的な取り組みを応援し、地域産業の発展や産業を通じたまちづくりに対して補助します。

年間予算：4,000千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当） ☎ (0153) 87-2162

(6) 新規狩猟者育成事業

野生鳥獣と共存する当町は、ヒグマの管理やエゾシカの有害駆除を行っていますが、将来的にはハンターの担い手不足が想定されており、危機管理対応ができなくなる可能性がありますので、後継者の養成環境を整えるためにも、狩猟免許取得希望者に取得費等を助成します。

対象者：(1) 狩猟や銃器、有害駆除などに興味を持たれている方
(2) 町内在住で町税等を滞納がなく、満50歳未満の方
(3) 免許取得後、猟友会羅臼部会に3年間所属できる方

事業内容：第一種狩猟免許と猟銃保持許可の取得に係る費用に対して補助します。（9万円上限）

年間予算：180千円（90千円×2名分）

担当部署：産業創生課（自然保護担当）

☎ (0153) 87-2128



(5) シレココプロジェクト推進事業

知床世界自然遺産の啓発や情報発信を行うとともに、観光産業の活性化につながる新たなコンテンツの創出や既存コンテンツの強化を図ります。

事業内容：(1) ヒグマ対策キャンプやサケマスツアーの商品化を検討
(2) ルサ園地や湯ノ沢町間欠泉周辺における新たなコンテンツの創出
(3) 知床バックカントリー利用に関する普及啓発素材の作成

年間予算：4,000千円

担当部署：産業創生課（自然保護担当）

☎ (0153) 87-2128



(7) 医療技術者修学資金助成金

医療・保健・福祉を専攻する者で、将来町内の公的機関や福祉施設等に勤務しようとする方に、修学資金を支給し、町内の医療・保健・福祉従事者の育成及び人材の確保を図ります。

対象者：医師、保健師、看護師、栄養士、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学士、社会福祉士、介護福祉士の養成機関に修学し、卒業後、5年間（医師は3年間）町内の公的機関又は福祉施設等で勤務しようとする方

事業内容：医師：月額20万円、准看護師・介護福祉士：月額6万円、その他：月額10万円（進学する際の支度金制度もあります）

年間予算：12,300千円 ※入学支度金1名分30万円を含む

（医師2名、看護師4名、臨床検査技師1名、理学療法士1名）

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(8) 介護福祉士実務者研修支援事業補助金

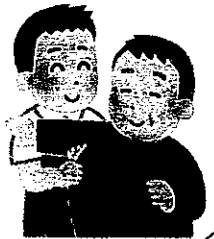
介護職に従事する人材の確保と介護に関する知識・技術の向上を目的とし、町内で介護職員として就労している者又は就労しようとする者の社会福祉及び介護福祉法に規定する介護福祉士として必要な知識及び技能を取得するための研修経費の一部を助成します。

対象者：(1) 羅臼町に住所を有し、町税等の滞納がない方
(2) 実務者研修を修了しており、次のいずれかに該当する方
ア 町内にある医療機関、介護事業所、障がい者支援事業所又は介護職員を必要とする事業所に就労している方
イ 医療福祉施設等への就労予定又は就労を希望する方
事業内容：実務者研修に必要な受講料、交通費、宿泊料の一部を助成します。
年間予算：700千円（受講料：120千円＋交通費：10千円＋宿泊料：10千円）
担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161 × 5名分

(9) 介護職員支度金補助金

安定した介護事業の運営を図ることを目的に、町内の介護施設等に介護職員として採用され又は採用されることが決定した方に、着任準備支度金を無利子で貸付けします。

対象者：(1) 介護福祉士
(2) 介護福祉法施行規則に規定される介護職員初任者研修修了者
(3) (1)及び(2)に該当しない方
事業内容：(1) 介護福祉士 72万円
(2) 介護職員初任者研修修了者 48万円
(3) (1)及び(2)に該当しない者 24万円
年間予算：1,680千円（(1)×1名＋(2)×1名＋(3)×2名）
担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161



(10) 介護人材確保・離職防止支援事業補助金

町内介護事業者が行う人材確保・離職防止の取組を支援するため、その経費の一部を補助します。

対象者：羅臼町内に介護事業所を有する事業者
ただし、羅臼町から運営に対し補助又は委託料が支払われている事業所は算定から除きます。
事業内容：介護事業者が行う人材確保・離職防止に要した経費を、事業主負担分社会保険料額の10/100を限度として補助します。
経費は、人材確保のための企業説明会や学校等訪問に要する旅費、新規人材確保後に生じる社会保険料、人材派遣業者紹介料、離職防止のための処遇改善に要する費用など、広く対象とします。
年間予算：3,200千円
保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161

(11) 企業立地振興補助金

新規産業の創出や町外企業の誘致及び雇用促進を図るため、町内に工場等を新設又は増設する企業を支援します。

対象者：工場、指定施設（試験研究施設、観光施設、宿泊施設、物流関連施設、水産養殖施設、新エネルギー施設、町長が認める施設）、店舗の新設又は増設する者で、投資固定資産取得額2,000万円以上で、常時雇用する従業員がいる企業
事業内容：(1) 立地補助 固定資産税相当額
(2) 雇用補助 新設により10人以上を雇用した場合は全従業員数、増設により新たに5人以上を雇用した場合は増加従業員数に20万円を乗じた額（雇用補助の限度額は600万円）
担当部署：産業創生課（商工観光係） ☎ (0153) 87-2126

2 知床羅臼町の魅力を活かした移住・定住の推進

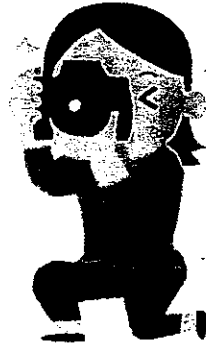
(12) 地域おこし協力隊

本町の各種地域協力活動に従事してもらう人材を都市部等から積極的に受け入れし、その定住・定着及び町の活性化を促進するため、地域おこし協力隊を採用しています。

- 活動内容：(1) 情報発信強化の推進：1名
(魅力発信プロデューサー)
(2) 体験観光の推進：2名
(観光を盛り上げ隊)

年間予算：14,606千円（3名分）

- 担当部署：(1) 企画振興課（企画振興係）
☎ (0153) 87-2114
(2) 産業創生課（商工観光係）
☎ (0153) 87-2126



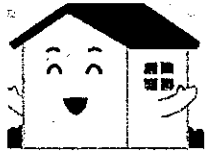
(13) 移住・定住促進補助金

移住・定住の促進を図るため、羅臼町内に住宅を取得し、定住される方に住宅取得やリフォーム等の整備費用の一部を補助します。

- 対象者：羅臼町内で一軒家を取得した上で世帯主として移住し、住民票を5年以上羅臼町外へ動かさない確約がとれる方。
事業内容：(1) 対象者の引越し費用の一部を最大10万円を補助します。
(2) 0～18歳までの子ども1名あたり10万円を支給します。
(3) 中古住宅取得・リフォーム費用の一部を最大150万円を補助します。
(4) 新築住宅取得費用の一部を最大200万円を補助します。

年間予算：2,700千円

- 担当部署：企画振興課（企画振興係） ☎ (0153) 87-2114



(14) 奨学金返還支援事業補助金

羅臼町内の事業所等に勤務する大学等の新卒者に対し、借り入れた奨学金の返還を補助します。

- 対象者：(1) 羅臼町内の指定事業所に1年以内の就業を希望若しくは就業が見込まれる者で、奨学金の貸与を受け返還予定であること
(2) 補助対象候補者認定を申請する日以後の最初の4月1日時点で30歳未満であること
(3) 指定事業所に就業後5年以上継続して勤務する見込みであり、かつ、町内に定住する見込みであること

事業内容：奨学金返還相当額（月額15千円を限度）を補助します。

年間予算：180千円（月額15千円×12か月）×1名分

- 担当部署：企画振興課（企画振興係） ☎ (0153) 87-2114

(15) 就業体験移住モニターツアー

医療職（看護師等）や介護職等の就業体験等を通して、地域の活性化や地域間の連携、相互理解を深め移住・定住の促進を図るとともに、町内事業者の魅力の発信及び人員不足の解消を図ります。

事業内容：各職種に応じた町内事業所での就業体験

- (1) 診療所で外来や病棟、訪問などの地域医療の就業を体験
(2) 募集人数：6名
(3) 受入日程（4日間～7日間） ※就業体験1日でも受入可
(4) 魅力体験プログラム
市場セリ見学、昆布倉庫見学、ホエールウォッチング 等

年間予算：1,399千円

- 担当部署：企画振興課（企画振興係） ☎ (0153) 87-2114

2 知床羅臼町の魅力を活かした移住・定住の推進

(16) 企業版ふるさと納税

「羅臼町総合戦略」を推進するため、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附を募集しています。いただいた寄附金は「産業の振興」「移住・定住の推進」「結婚・出産・子育ての環境整備」「知床羅臼みらいづくりの推進」の4つの視点で進める町の人口減少対策に活用させていただきます。

事業内容：企業版ふるさと納税は、地方公共団体が実施する地方創生の取組みに企業が寄附を通じて応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられるものです。

ただし、1回当たり10万円以上の寄附が対象で、羅臼町内に本社（地方税法における主たる事務所または事業所）が所在する企業は対象外となります。

担当部署：企画振興課（企画振興係） ☎ (0153) 87-2114

(17) 総合プロモーション事業

北海道内テレビ放送により、産業を主体とした羅臼町の魅力や知名度の向上を図り、地域課題解決に向けた総合的なプロモーション事業として取り組みます。

事業内容：(1) 観光客の回復につながる番組
長期的な新型コロナウイルスの影響や
観光船の事故で観光客が激減しており、
観光客の早期回復に向けた番組制作
(2) 地域課題に向けた番組
地域の課題解決に関する番組制作

年間予算：10,000千円

担当部署：産業創生課（商工観光係）

☎ (0153) 87-2126



(18) 住宅リフォーム補助金

安心・快適で良質な住環境づくり、地域建設産業の活性化、更には定住人口の確保を目指して、町内で住宅のリフォームを行う方に予算の範囲内で費用の一部を補助します。

対象者：(1) 申込者若しくは1親等以内の家族が所有し、自ら居住の用に供する町内に存在する住宅（共同住宅は除きます。）
(2) 町に住民票を有するもので、町に納付義務があるものに対し、滞納がないこと。

事業内容：住宅のリフォーム工事の補助します。（共同住宅は除きます。）
ただし、補助対象経費が30万円以上の工事とし、補助対象経費の10%以内かつ10万円を上限とします。

年間予算：800千円

担当部署：産業創生課（商工観光係） ☎ (0153) 87-2126

(19) 介護施設生活保護者受入補助金

生活保護受給者を受け入れている町内介護施設の運営軽減を図るため、生活保護受給者の家賃と通常家賃の差額分を補助します。

事業内容：町内の介護施設に入所している生活保護受給者1名につき、月1万円を限度として生活保護受給者の家賃と各施設の通常家賃の差額分を補助します。

年間予算：2,760千円

担当部署：保健福祉課（福祉・介護係）

☎ (0153) 87-2161



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(20) 出産・子育て応援交付金事業

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう支援します。

対象者：羅臼町に住民記録がある妊婦の方・出生した方

事業内容：出産・子育て応援交付金を支給します。

1人10万円（妊婦5万円・出生5万円）

年間予算：2,050千円

担当部署：保健福祉課課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



(21) 妊産婦健診事業

妊婦の方に、一般健診受診票及び超音波受診票、産婦健診受診票を発行することで、妊産婦健診を受診しやすい環境を整えています。

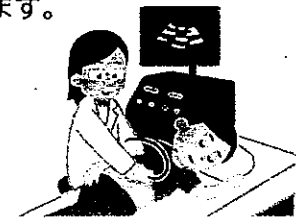
対象者：羅臼町に住所を有する妊産婦

事業内容：受診票（一般健康診査受診票14回分、超音波受診票6回）を妊娠届出時と23週頃に分けて公布し、23週には産健診受診票を交付。保健師・栄養士等による保健指導も行います。

年間予算：1,474千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



(22) 低所得妊婦初回産科受診料助成事業

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため要件を満たす妊婦の初回産科受診料を助成します。

対象者：住民税非課税世帯又は同等の生活水準である妊婦

事業内容：経済的な不安があっても早期に受診しやすい環境を整えるため、妊娠届出時に所得調査への同意を得て、妊婦への継続面接の中で助成の申請を行います。

1人：10,000円を限度に受診料の全額を償還払いで補助します。

年間予算：30千円

担当部署：保健福祉課課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

(23) 産後ケア費助成事業

利用者の所得の状況に関わらず、産後ケア事業を利用しやすい環境を整える観点から、産後ケア事業を必要とするすべての産婦に対して利用者負担分の一部を助成します。

対象者：出産後1年未満の産後ケア利用者

事業内容：産後ケア利用料は種別や事業委託機関により異なり、その半額を助成します。

助成の期間は実施要綱上の利用期間に準じ、宿泊型は6泊7日、デイサービス型は10回です。

妊娠期と出産直後の複数回で周知し、申請時期は出産後です。

年間予算：24千円

担当部署：保健福祉課課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(24) 第3子以降出産祝い助成金

第3子以降の出産に対し、新たに町民となった新生児の誕生を祝福するとともに、少子化対策の一助として祝金を支給します。

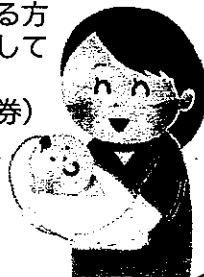
対象者：出産祝金支給対象児と同居し、出産祝金支給対象児を養育する方で、現に本町に居住し住民登録があり、引き続き本町に住所を有する意思のある方のうち、誕生日において療養する方又はその配偶者の本町の住所を有する期間が連続して1年を経過している方

事業内容：1人20万円（うち10万円は町内で使用できる商品券）支給します。

年間予算：600千円（200千円×3名分）

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



(25) 子育てワンストップサービス

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、行政手続きのオンライン化を推進します。

対象者：(1) 羅臼町に住民記録がある方

事業内容：羅臼町の保育施設等の利用申込・現況届・支給認定の申請、妊婦の届出、児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求情報・児童手当等の現況届・支給認定などの手続きをオンライン化します。

年間予算：511千円

担当部署：保健福祉課（子育て支援係、福祉・介護係）

☎ (0153) 87-2161



(26) 子ども医療費助成事業

子どもの医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図ります。

対象者：(1) 出生の日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方 ※生活保護法による保護を受けている方を除く

(2) 羅臼町の住民基本台帳に記録されている方

(3) 国民健康保険法の規定による修学中及び病院等に入院、入所又は入居中の被保険者の特例に基づき、羅臼町区域内に住所を有するものとみなされた方

事業内容：子どもの医療費の一部負担金を助成します。

年間予算：7,063千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161



(27) 小規模保育事業

保護者が労働等により、家庭での保育を受けることができない満3歳未満児（当該年度において幼稚園に就園していない満3歳児を含む）に、町が確認した事業所（地域型保育事業）で保育を行い、子どもの適切な保育と保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

対象者：3号保育認定を受けた子ども

事業内容：小規模保育事業ちゅーりっぷ保育園にて、子どもの保育及び保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

年間予算：25,774千円

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(28) 放課後児童クラブ事業

保護者が労働等により、家庭にいない児童に対し、放課後等に小学校の余裕教室を利用し、児童の健全な育成を図り、保護者の仕事と子育ての両立支援します。

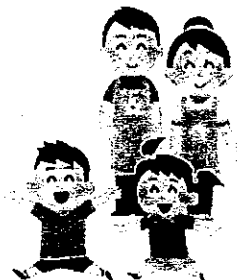
対象者：保護者が月15日以上かつ3か月以上継続して就労等により、家庭にいない町内の小学校に通学する児童

事業内容：授業を終了した放課後及び、土曜日等の学校休業日、夏・冬休みなどの長期休暇に小学校の余裕教室で、適切な遊び及び生活の場を提供します。

年間予算：15,540千円

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



(29) 園務改善ICT化支援事業

幼稚園教諭の業務負担軽減のためパソコン等を整備します。

（写真や動画の管理、編集、各種データの共有管理等）

※令和5年度園務改善のためのICT化支援補助金（国3/4）を活用予定

対象者：羅臼幼稚園及び春松幼稚園教諭

事業内容：パソコン及び周辺機器の整備

年間予算：1,390千円

担当部署：教育委員会学務課（総務管理係）

☎ (0153) 87-2129



(30) 子どもの自律・親力向上事業

行政間連携し学校等への理解と協力を求める体制を整え、それぞれの専門知識やノウハウを導入しながら、子どもの自律と家庭の教育力の向上を目指して取り組みます。

対象者：羅臼町内の新生児から高校生とその保護者

事業内容：(1) 子どもの生活実態把握アンケートの実施

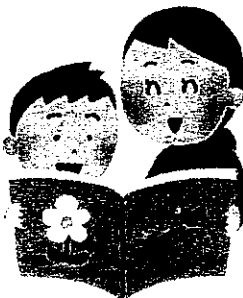
(2) 親子向け講演会の実施

(3) メディアコントロールに関する講演会及び保護者向け説明会の実施

年間予算：649千円

担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）

☎ (0153) 87-2004



(31) 带状疱疹ワクチン助成事業

加齢などによって免疫が低下したときに水痘・带状疱疹ウイルスが再活性化することで発症する带状疱疹を予防、又は罹患後の重症化や後遺症を防ぐワクチンの接種を促進します。

対象者：50歳以上の町民の方

事業内容：知床らうす国保診療所で接種した带状疱疹ワクチン（2回接種で1セット）料金の半額を助成します。

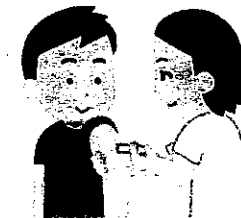
（接種料1回23,000円×2回分の1/2を助成）

1人につき1セット分の助成となります。

年間予算：2,990千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(32) 自然とみどりの村遊具設置事業

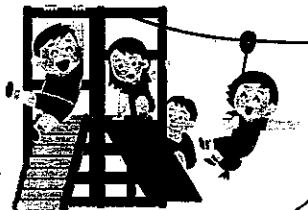
町内の小学生から高校生や自然とみどりの村、オートキャンプ場利用者が利用できる遊具の設置や自然とみどりの村周辺施設の改良に向けた施設整備を検討していきます。

事業内容：(1) 小学生から高校生までが利用できるアスレチック的な遊具の設置を検討するための先進地視察を実施します。
(2) 自然とみどりの村施設内への遊具設置の検討や周辺の施設の改良に向けた設計委託を実施します。

年間予算：390千円（(1) 60千円、(2) 330千円）

担当部署：産業創生課（公園担当）

☎ (0153) 87-2126



(33) 幼小中高一貫教育推進事業

自然豊かな知床・羅臼町で育つ園児・児童・生徒がこれからの未来をたくましく生き抜く心豊かで健全な人間形成を図ります。

対象者：(1) 町内の園児・児童・生徒

(2) 町内に所在する幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教職員

事業内容：(1) 子どもの発達段階を踏まえた連続性のある指導内容や方法の研究

(2) 幼稚園・小学校・中学校・高等学校の校種を超えた情報共有と連携

年間予算：3,529千円

担当部署：教育委員会学務課（学校教育係） ☎ (0153) 87-2129

(34) 就学援助制度

経済的理由等により、就学困難と認められた児童・生徒または次年度入学予定者の保護者に対し、必要な就学援助費を支給し、義務教育の機会均等を図ります。

対象者：現に生活保護を受けている世帯（要保護世帯）、又は準要保護認定のいずれかに該当する世帯

事業内容：(1) 学用品費、新入学児童生徒学用品費の援助
(2) ①修学旅行費、②学校給食費、③クラブ活動費、④生徒会費
⑤PTA会費、⑥卒業アルバム代（①～⑥の学校が徴収する額）
⑦オンライン学習通信費

年間予算：4,996千円（小学校 1,877千円、中学校 3,119千円）

担当部署：教育委員会学務課（学校教育係） ☎ (0153) 87-2129

(35) ふるさと少年探険隊

子どもたちの郷土愛、忍耐力、協調性を養うことを目的に、夏休みに歩いて知床岬を目指す5泊6日の野外体験事業を行っています。

ふるさと少年探険隊は、地域の方々のご協力をいただきながら次代を担う子ども達を育む事業です。

対象者：町内小学4年生から中学3年生

（高校生はボランティアスタッフ）

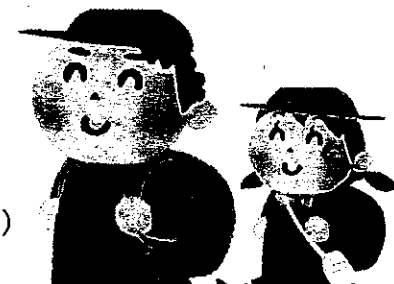
事業内容：(1) 知床岬までの踏破

(2) 自然体験活動ほか

年間予算：1,542千円

担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）

☎ (0153) 87-2004



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(36) 羅臼高等学校支援事業

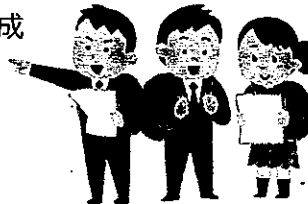
町内唯一の高校である羅臼高等学校の在学生徒の資質向上につながる施策及び高校の魅力づくりを支援します。

- 事業内容：(1) 新入学生一人に1台PC端末の贈呈
(2) オンライン学習サービス(初期設定)費用の負担、専門書購入費の一部補助、夏期等講習会に係る交通費や受講料の補助
(3) 国公立大学入学祝金の支給
(4) 英語検定試験等、各種検定受験料の助成
(5) 修学旅行費用助成、海外研修費用助成
(6) 部活動備品・消耗品購入費用助成

年間予算：7,380千円

担当部署：教育委員会学務課(教育支援係)

☎(0153)87-2129



(37) 高校生の水産教室

次代を担う羅臼高校生(水産教室専科生)に基幹産業である漁業を中心とした地元の産業に関する知識や技術を学ぶ機会として、羅臼漁業協同組合をはじめとする地元事業者にご協力をいただき実施しています。

地域の産業等について理解を深め、ふるさとへの愛着を深める取り組みとされています。

- 事業内容：ダイビング講習、サケ採卵学習、観光・体験プログラム開発、郷土料理教室、プレゼンテーション学習、市場見学など
※国家資格「潜水士」の取得プログラムを実施

年間予算：938千円

担当部署：教育委員会社会教育課(社会教育係)

☎(0153)87-2004



(38) 創作料理プロジェクト

高校生の自由な発想による新メニューを創出し、地域素材の新たな活用方法や情報発信、地域の活性化を図るとともに、地域の食と文化について学ぶことでふるさと学習へとつなげます。また、各種イベントでの販売体験等を通じ、そこで出た課題や問題点への解決に向けて共に学び合い・助け合いながら成果につなげることで、集団行動を体験的に学ぶ取り組みを支援します。

- 事業内容：(1) 新メニューの開発に伴う材料費等を補助します。
(2) 東京都世田谷区千歳船橋で行われる知床物産展での出店に伴う旅費等を補助します。

年間予算：909千円

担当部署：教育委員会社会教育課(社会教育係)

☎(0153)87-2004



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(39) うるとらうす!

町内の青年層に対し芸術文化に触れる機会を提供するとともに、事業を通して人との繋がりを築き、若い世代の郷土愛を創出し、まちづくり人材としての成長に繋げる取り組みを補助します。

対象者：羅臼高校生を中心とした実行委員会
事業内容：「うるとらうす」実行委員会の活動に対して補助します。

年間予算：1,700千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎ (0153) 87-2004



(40) 20歳学園補助金

20歳学園は、成人を迎える方々が自分たちのつどいを企画・運営する実行委員会を組織し、自分たちの気づきと結集、行動、そして責任を培う青年育成事業です。

対象者：20歳の集いに参加される世代
事業内容：「羅臼町20歳の集い」の企画・運営を補助します。

年間予算：500千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎ (0153) 87-2004

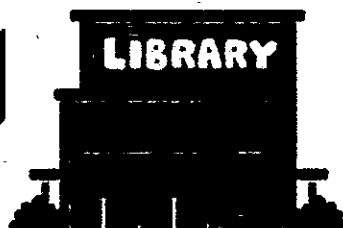


(41) 新図書館移転改修事業

町民の読書活動を推進するため、旧釧路信用組合羅臼支店を新図書館として活用していくため、内部改修工事及び備品購入等の移転改修事業を行い、町民の安心・安全な居場所として、新たな図書館の開館を目指します。

事業内容：(1) 旧釧路信用組合羅臼支店を図書館とするための改修工事
(2) 新図書館警備システム、来館者カウンター等の整備
(3) 各種サービス事業
(4) 図書館管理運営

年間予算：72,777千円
担当部署：教育委員会図書館
☎ (0153) 87-2004



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(42) 未来創造事業補助金【Kプロジェクトの推進】

羅臼町に関わる新たな産業（水産業・観光業等）の有り方を見つけ出し、課題解決に向かうための意見交換や課題点を抽出することで、未来の羅臼町を創造し実現できる可能性を探り、計画及び実行することを目的とした事業に対し補助します。

対象者：(1) 地域住民による各種団体及びサークル

(2) 特に町長が適当と認めた者

事業内容：(1) 先進地視察
(2) 自主研修、スキルアップ事業
(3) その他産業振興に関する事業

年間予算：3,000千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当）

☎ (0153) 87-2162



(43) 未来創造会議【Kプロジェクトの推進】

地域産業が安定的に発展し、産業活性化による雇用の場の拡大や就業環境の整備など、将来の羅臼町に夢や希望を持ち「幸福」と感じるまちづくりを目指すため、これまで取り組んできた知床らうすの未来を考えるアンダー60創造会議・知床らうすの未来を支えるオーバー60協力隊の意見をもとに実行部隊として未来創造会議を立ち上げます。

事業内容：会議は広く周知し、年齢問わず参加できるよう募集します。

具体的な行動内容は会議にて選択し、実行していきます。

(1) 産業振興に必要な方策に関する事業の実行

(例：町内市街地区の再開発に関する提案等)

(2) 持続的なまちづくりのための方策に関する事業の実行

(例：女性が活躍する地域社会実現のための取り組み等)

担当部署：産業創生課（まちづくり担当） ☎ (0153) 87-2162

(44) 陸上養殖事業推進補助金【Kプロジェクトの推進】

陸上養殖推進研究会を組織し、羅臼町における陸上養殖の可能性を見つけ出し、適正魚種の選定や岡山理科大学との連携により未来の羅臼町を創造し、実現可能な取り組みを探っていきます。

対象者：羅臼町陸上養殖推進研究会

事業内容：(1) 陸上養殖の研究に係る設備費補助

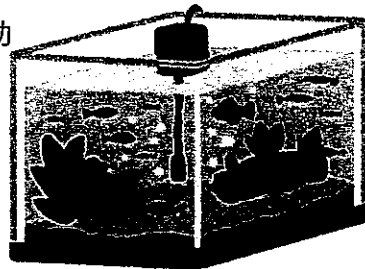
(2) 飼育実施施設に係る修繕

(3) 岡山理科大学との連携

年間予算：1,870千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当）

☎ (0153) 87-2162



(45) 知床羅臼NOASOBI・MANABIプロジェクト

令和3年10月に株式会社スノーピークとの包括連携協定をきっかけに様々な野遊び事業を推進し、令和4年8月に「知床羅臼野遊びフィールド」が新たなキャンプ場として誕生しました。

世界自然遺産知床羅臼特有のロケーションや食の魅力、地域が受け継いできた伝統文化を活かし、フィールドの有効的な活用と野遊びを主体とした観光コンテンツの創出、施設整備、人材育成に取り組んでいます。

事業内容：(1) 知床羅臼野遊びフィールドの有効活用

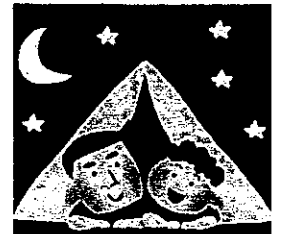
(2) 管理事業者のサポート

(3) 浄水設備等の施設整備

年間予算：30,000千円

担当部署：産業創生課（公園担当）

☎ (0153) 87-2126



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(46) 合併処理浄化槽設置整備事業助成金

合併浄化槽を普及促進するとともに、老朽化した単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促進し、自然環境への配慮、災害に強く住みよい環境づくりの形成を目指すために、設置者に設置費用の一部を助成します。

対象者：町内で住居の新築・改修等により
合併処理浄化槽を設置する方
事業内容：合併処理浄化槽設置費用の一部を
補助します。

年間予算：7,070千円(約10基分)

担当部署：環境生活課(環境生活係)

☎(0153) 87-2115



(47) 町営住宅等長寿命化事業

羅臼町町営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅に困窮する低額所得者等が安心・安全に住み続けられる良質な町営住宅の形成を基本目標に、将来にわたり維持管理する町営住宅団地において、建物の耐用年数が経過する老朽化した町営住宅の建替えを、一定の居住性や安全性等が確保され長期的な活用を図るべき住棟においては耐久性の向上や予防保全的な改善及び居住性を向上させる改善を推進しています。

事業内容：町営住宅等建替推進事業

(1) 町営住宅緑町団地(B-2号棟)建設工事ほか

町営住宅等ストック総合改善事業

(2) 町営住宅緑町団地(8・9号棟)改善工事ほか

年間予算：437,696千円((1) 255,756千円、(2) 181,940千円)

担当部署：建設水道課(町営住宅担当) ☎(0153) 87-2163

(48) 温泉供給施設等整備事業

町の温泉熱エネルギーは、役場や診療所、学校等の暖房等に利用されている極めて重要なエネルギーインフラであり、その貴重な自立エネルギー源である泉源を含めた温泉供給施設を、将来にわたり継続的かつ大切に利用していくとともに、今後の温泉熱利用の更なる推進も含め、湯量の増大及び安定供給を目指しています。

事業内容：温泉供給設備等整備事業

(1) 温泉4号井及び5号井増掘工事ほか

年間予算：130,200千円

担当部署：建設水道課(温泉担当)

☎(0153) 87-2163



(49) 水道施設整備事業

日常生活に欠かすことのできないライフラインである水道を、将来にわたり安全で安心できる水を安定的に供給していくため、水道施設整備の推進を図ります。

事業内容：上水道配水管等整備事業

(1) 湯ノ沢町配水管移設工事

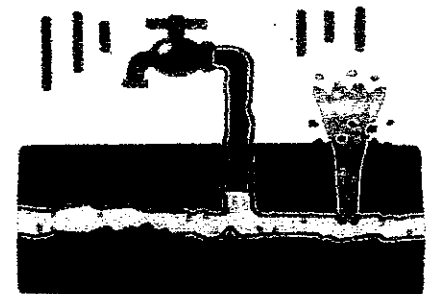
(2) 岬町老朽管更新工事

(3) 海岸町配水管移設工事ほか

年間予算：48,444千円

担当部署：建設水道課(水道担当)

☎(0153) 87-2163



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(50) 道路新設改良事業・維持管理事業

町道の未改良道路の整備を推進するとともに、効果的かつ効率的な維持管理や修繕等により町道の安全で円滑な道路交通を確保します。

事業内容：町道新設改良事業

- (1) 町道植別2号線道路改良舗装工事
町道維持管理事業
- (2) 町道等除排雪業務
- (3) 町道知昭町2号線・町道市街5号線
舗装補修工事
- (4) 道路・排水施設等整備事業

年間予算：434,800千円

((1) 300,000千円、(2)~(4) 134,800千円)

担当部署：建設水道課（道路担当） ☎ (0153) 87-2163



(51) 羅臼温泉野営場Wi-Fi環境整備事業

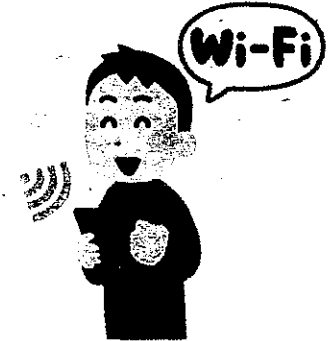
知床国立公園羅臼温泉集団施設地区の来訪者を受け入れるための環境の向上と、国設キャンプ場利用者の利便性向上を図るため、Free Wi-Fi環境を整備します。

- 事業内容：(1) Wi-Fi環境整備に係る設備の整備
(2) インターネット利用環境の整備

年間予算：5,031千円

担当部署：産業創生課（公園担当）

☎ (0153) 87-2126



(52) ごみの減量化と資源リサイクル運動

3R活動などを通じて、一般廃棄物の減量化と適正処理を行うとともに、資源リサイクルを推進し、環境負荷の低減、循環型社会の形成を図ります。

- 事業内容：(1) 町内会単位などのリサイクル活動への支援を行います。
(2) 古着を無料回収し、ごみの削減に努めます。
(3) (株)ジモティーと連携し、リユース活動を推進します。

年間予算：250千円

担当部署：環境生活課（環境生活係）

☎ (0153) 87-2115



(53) 生ごみ処理機購入助成事業

羅臼町の家庭から排出される食品残差の「生ごみ」の再利用による、ごみ処理減量化とヒグマの誘引を防ぐことを図るため、生ごみ処理機の購入者に対し購入費用の一部を補助します。

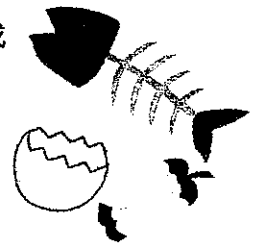
対象者：羅臼町の住民で、町税等に滞納がない方

事業内容：購入金額の2分の1以内で30千円を上限に助成

年間予算：600千円

担当部署：環境生活課（環境生活係）

☎ (0153) 87-2115



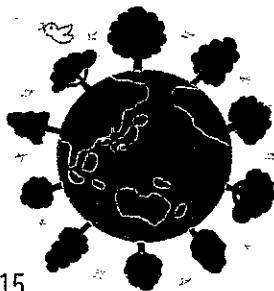
4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(54) ゼロカーボンシティの推進

地球温暖化による世界的な気候変動問題は、益々重要性が増しています。世界自然遺産地域である当町は、2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指してゼロカーボンシティを表明し、温室効果ガス削減目標の達成に向けて取り組んでいます。

- 事業内容：(1) 電動自転車の活用を推進
(2) 郷土資料館のLED化
(3) 低燃費車導入（公用車）
(4) 羅臼町地球温暖化防止実行計画
（区域施策編）の策定
(5) 脱炭素に向けたPR等

年間予算：1,534千円（(2) 1,342千円（5）192千円）
担当部署：環境生活課（環境生活係） ☎（0153）87-2115



(55) 省エネ設備等普及促進事業

脱炭素社会の実現に向け、一般家庭で使用する省エネ設備等の買い替え普及促進を図り、家庭からの二酸化炭素排出量を削減し、ゼロカーボンシティを実現を目指すため、省エネ設備等の買い替え費用の一部を補助します。

対象者：既存住宅等に買い替え設置等するもの

- 事業内容：(1) 省エネ給湯設備の買い替え助成
購入金額の1/4以内で千円未満切り捨て（上限100千円）
(2) LED照明設備の買い替え助成
購入金額の1/2以内で千円未満切り捨て（上限30千円）
(3) 冷蔵庫又は冷凍庫の買い替え助成
購入金額の1/4以内で千円未満切り捨て（上限40千円）

年間予算：3,700千円
担当部署：環境生活課（環境生活係） ☎（0153）87-2115

(56) 地域公共交通推進事業

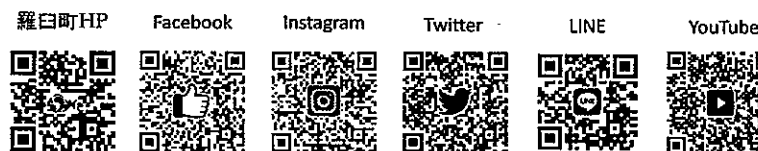
町内の地域公共交通で主要となる阿寒バスは、児童・生徒の通学や医療機関への通院等に利用していますが、近年では高齢者の免許証返納が少しずつ見受けられますので、学生や免許証を保有していない町民が公共交通を利用し、町内移動に不便が生じないように路線バスの継続運行するための支援と新たな交通手段の導入を含めた仕組みづくりを検討しています。

- 事業内容：(1) 検討会の開催（専門家招聘）
(2) 町内循環バス業務委託
(3) 町バス運行に係る減収分の負担

年間予算：37,284千円
（(1) 674千円（2）35,628千円（3）982千円）
担当部署：環境生活課（環境生活係） ☎（0153）87-2115



あなたが見てくれるだけで羅臼町が変わります！
ぜひ羅臼町の応援サポーターになってください。



羅臼町企画振興課

〒086-1892 北海道目梨郡羅臼町栄町100番地83
TEL 0153-87-2114
E-mail : kikaku-r@rausu-town.jp

使途項目 管外調査費		領収書 整理番号	13
---------------	--	-------------	----

(領収書等貼付面)

領 収 書

自由民主党
神戸市会議員 田 様

Receipt
 領収年月日: 2023.12.28 登録番号: T1120001059675
 金額: ¥40,320 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品: JR乗車券類
 (40347-4枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 三ノ宮駅F.1発行 50348-01

印紙税申告納
 付につき大淀
 税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 しらくに高太郎 要請・陳情先 衆議院議員 伊東良孝 議員 期間 令和6年1月10日	小計(単位:円) ¥40,320-
--	----------------------

令和5年5月31日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平 井 真 千 子



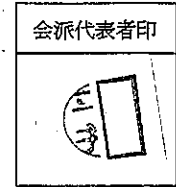
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
吉田健吾 平野達司 大野陽平 浅井美佳			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
6・1	こども家庭庁 支援局障害児 支援課	「障害児支援について」 「加速化プランを受けた今後の動きにつ いて」	要 (10:30 頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
〃	こども家庭庁 成育局成育 環境課	「地域におけるこどもや子育て支援の場 への支援について」	要 (11:15 頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
			要 (: 頃) ・ 否
			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は 令和5年6月1日 1日間			備 考 ※浅井美佳議員のみ 6月1日 管外調査 6月2日 要請・陳情活動
① 議 員 (4名分)		103,390円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
② 管 外 調 査 費 合 計 (①+②)		103,390円	調査代表者 吉田健吾

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月28日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

吉田 健 吾



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調 査 者 氏 名

吉田健吾 平野達司 大野陽平 浅井美佳

2 調 査 先

こども家庭庁 支援局 障害児支援課 成育局 成育環境課

3 調 査 期 間

令和5年6月1日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員4名 政務調査員 名	円 103,390	円	円 84,380
精 算 額	議員4名 政務調査員 名	円 101,090	円	円 83,410
過 不 足 (不足△)		円 2,300	円	円 970

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

管外調査報告書

自由民主党神戸市議員団

1. 調査日程 2023年6月1日

2. 調査先・調査項目

(1) こども家庭庁 支援局 障害児支援課

・障害児支援及び加速化プランを受けた今後の動きについて

(2) こども家庭庁 成育局 成育環境課

・地域におけるこどもや子育て支援の場（特に児童館）への支援について

3. 調査員

吉田健吾 平野達司 大野陽平 浅井美佳

4. 所見

(1) 障害児支援及び加速化プランを受けた今後の動きについて

①障害児支援における現在の神戸市の主な取り組み

・現在神戸市では医師、保健師、ケースワーカー、心理士からなる発達相談のための専門チームを新設し、垂水区と西区においてモデル的に、乳幼児健診後の二次健診や、家族からの直接相談への対応、及び簡易な発達検査を実施し、平均3、4ヶ月の療育センター・こども家庭センターの待機期間の短縮に取り組んでいる。

・医療・保健・福祉・教育の連携を強化し、聴覚障害児とその家族に対して適切な情報と切れ目のない支援を提供することを目的として、神戸市立医療センター中央市民病院「総合聴覚センター」に専門のコーディネーター（言語聴覚士）を配置し、国の補助事業を活用した「聴覚障害児支援中核機能モデル事業」を実施している。

・経管栄養やたんの吸引などの医療的ケアを必要とするこどもが、心身の状況に応じて適切な保育を受けることができるよう、保育所などにおいて医療的ケア児の受け入れを平成30年より実施しており、令和5年度は新たに2施設を加えて合計19施設での受け入れ体制を整備している。（令和5年4月時点 14施設に21人が通所）

②神戸市における現在の課題

・障害児を受け入れる放課後デイサービスの急激な増加したことによって、質の問題が浮き彫りとなっている。

- ・専門人材の育成や確保に関しては、国として研修プログラムなどを組んでおらず、運営法人や施設によって人材の質、運営内容に差が生じてしまっている。

- ・児童発達支援センターにおける人材確保に関しては、人材の奪い合いが起きており、処遇改善が必要。←意見交換の中で令和6年2月に加算を含めた報酬改定を予定しているとのこと

- ・学校現場、医師、放課後デイなどの間でこどもの状態の情報共有ができておらず、保護者は都度同じことを聞かれるなど負担が大きくなっている。

- ・セルフプラン作成率が高く、コーディネーターが入る工夫が必要。

- ・横浜や大阪のように学校の中に放課後デイサービスの施設を整備できないか。

③国において今後3年間で加速化して取り組むこども・子育て政策

- ・障害児支援、医療的ケア児支援に関して、児童発達支援センターの機能強化により、地域における障害児の支援体制の強化を図るとともに、巡回支援の充実によるインクルージョンを推進する。また、医療的ケア児、聴覚障害児など、専門的支援が必要なこどもたちへの対応のため地域における連携体制を強化する。

- ・主に未就学の障害児の発達支援を行う「児童発達支援センター」については、地域における中核的役割を果たすことが期待されているが、果たすべき機能や、一般の「児童発達支援事業所」との役割分担が明確ではないため、制度改正により、児童発達支援センターが地域における障害児支援の中核的役割を担うことを明確化する。これにより、多様な障害のあるこどもや家庭環境等に困難を抱えたこども等に対し、適切な発達支援の提供につなげるとともに、地域全体の障害児支援の質の底上げを図る。

- ・障害児通所支援については、平成24年の法改正において、障害児や家族にとって身近な地域で必要な発達支援を受けられるよう、障害種別毎に分かれていた給付体系をできるだけ一元化したが、児童発達支援センターは「福祉型」と「医療型」（肢体不自由児対象）に分かれ障害種別による類型となっているが、一元化を行い、障害種別に関わらず身近な地域で必要な発達支援を受けられるようにする。

(2) 地域におけるこどもや子育て支援の場（特に児童館）への支援について

①神戸市の児童館の現状

- ・市内に120館（公設115館、民設5館）を有しており、政令市では京都に次いで多い。

- ・児童館は児童福祉法において、18歳未満のすべてのこどもを対象とし、地域において児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、または情操をゆたかにする児童福祉施設であると定義されている一方、神戸市においては小学生が放課後を過ごす学童保育のイメージが強く、また実際児童館の利用者の過半数は小学生となっている。

・令和4年度の「教育・保育施設の利用状況」を見ると、0歳児を持つ家庭の約84%が保育園などを利用せずに在宅育児を行っており、子育てにおける孤立孤独に陥ってしまう可能性が懸念されている。

・市内に120館（中学校区に1館以上）を有している神戸市ならではの強みと、0～18歳まで誰でも継続利用できる児童館の強みを活かす取り組みが必要。そのためには児童館全体の底上げを行う必要があり、実態の把握、妊娠期・0歳児から児童館と関わるきっかけづくり、乳幼児受け入れに向けた相談機能の強化などに取り組む必要がある。

②児童館に関する国の動き

・2022年12月に「児童館のあり方に関する検討ワーキンググループとりまとめ」がなされた。唯一こどもが自ら選んで行くことができという、こどもが有する権利を保障する施設「こどもの居場所づくり」において、児童館が果たす役割や期待は大きいとされ、令和5年度に創設されるこども家庭庁における取り組みに向けた児童館が果たすべき機能・役割が整理された。

・2023年3月に「こどもの居場所づくりに関する調査研究検討委員会報告書」が提出され、今後のこども家庭庁におけるこども政策の基本理念の1つとして、児童館を含む居場所づくりが掲げられた。

・こども家庭庁令和5年度予算の基本姿勢として、新たに取り組むすべてのこどもの居場所づくりの場として児童館が位置付けられ、児童館における健全育成活動等事業が拡充された。

③今後の児童館のあり方や課題

・児童館はすべてのこどもを対象としているユニバーサルサービスであり、中高生世代に向けた支援のための検討やセンター機能、思春期特有の悩みや課題への対応等が期待される。従来の慣例に囚われることなく、社会情勢に応じたこどもの居場所づくりが必要。

・ソーシャルワーク機能の基盤を「遊び」に置き、多様なこどもたちを惹きつけ、こどもが抱える様々な課題に出会う機会を増やすことができる。ソーシャルワーク機能を実行的にするためには、福祉系専門職の配置等が期待される。また、今後、地域子育て相談機関としても機能することが求められる。

・放課後児童クラブ（学童保育）の過密解消として、学校敷地内や余裕教室、特別教室のタイムシェア等、放課後にふさわしいスペースの整備・活用のあり方についての議論が求められる。

・障害のあるこども、医療的ケア児の受け入れについては、施設・設備、知識・技術を持つ職員配置が求められる。

・インクルージョンの推進のために、児童発達支援センター、放課後等デイサービス等との

連携や関連事業の活用が期待される。

・子育て家庭の中には行政機関であるこども家庭センターには直接相談しにくいと感じる家庭もあることから、こども家庭センターを補完し、その目となり耳となることが期待される。

・「児童館における健全育成活動等開発事業」などのソフト事業に関する財政支援は拡充されているが、施設整備などハードに関する財政支援は充分とは言えず、国による財政支援の拡充が必要。



使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	15
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

領収書 CUSTOMER RECEIPT



No. 1601705 / Ref. YZGDMV
発行：2023年06月01日/01Jun2023

自由民主党神戸支部様

¥20,340-

税込み(TAX INCLUDED)

但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。
In payment of passenger air fare received the above amount.

印紙税申告納
付につき薄田
税務署承認済

お支払方法：クレジットカード
PAYMENT METHOD: CREDIT CARD

備考 REMARKS

スカイマーク株式会社
Skymark Airlines Inc.

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 吉田健吾 調査先 こども家庭庁 調査期間 令和5年6月1日	小計(単位:円) ¥20,340-
--	----------------------

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	16
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

SKY 	SKYMARK AIRLINES	HZK6T9 2023年5月26日/26MAY2023
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市会議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 21,940 -	税込み TAX INCLUDED
但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.		
お支払い方法 現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 PAYMENT METHOD Includes payments by cash, credit cards, and others.		
本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.		スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.

明細書
DETAILS

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
HIRANO TATSUJI	49	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	取受金額
2023/06/01	SKY100	神戸 07:10	羽田 08:30	いま得	11,170円
2023/06/01	SKY109	羽田 15:35	神戸 16:50	いま得	10,770円
合計金額					21,940円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 平野達司 調査先 こども家庭庁 調査期間 令和5年6月1日	小計(単位:円) ¥ 21,940 -
--	------------------------

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	17
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

	SKYMARK AIRLINES	OZ7QU8 2023年5月26日/26MAY2023
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 21,940 -	税込み TAX INCLUDED
<p>但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.</p>		
お支払い方法 PAYMENT METHOD	現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 Includes payments by cash, credit cards, and others.	
<p>本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.</p>		<p>スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.</p>

明細書
DETAILS

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
OHNO YOHEI	40	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	收受金額
2023/06/01	SKY100	神戸 07:10	羽田 08:30	いま得	11,170円
2023/06/01	SKY109	羽田 15:35	神戸 16:50	いま得	10,770円
合計金額					21,940円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 大野陽平 調査先 こども家庭庁 調査期間 令和5年6月1日	小計(単位:円) ¥ 21,940 -
--	----------------------------

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	18
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市議員団

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2004

金額計
TOTAL AMOUNT ¥19,190 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2023年6月1日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2023年6月1日

取扱カード会社
CARD COMPANY JCB

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間 のぞみ214号
新大阪 FROM 東京 TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 浅井美佳
調査先 こども家庭庁
調査期間 令和5年6月1日

小計(単位:円)

¥19,190-

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	19
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2006

金額計
TOTAL AMOUNT ¥19,480 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2023年10月26日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2023年10月26日

取扱カード会社
CARD COMPANY JCB

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間 のぞみ5号
新神戸 FROM 小倉 TO

西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company
登録番号 T1120001059675



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 浅井美佳	小計(単位:円)
調査先 到津の森公園 (北九州市)	¥19,480-
熊本市教育センター (熊本市)	
調査期間 令和5年10月26日~27日	

[様 式 4]

令和5年6月28日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

平井真千子



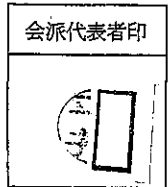
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名 大野陽平			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
7・4	「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」 研修会 (JAMSTEC東京事務所)	JAMSTEC研修会 「STEAM 教育について」	要 (15 : 30頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
			要 (: 頃) ・ 否
			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は 令和5年7月4日 1日間			備 考
① 議 員 (1名分)		43,900 円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計 (①+②)		43,900 円	調査代表者 大野陽平

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和6年3月29日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

調査代表者の氏名

大野陽平



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

大野陽平

2 調査先

「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」研修会

3 調査期間

令和5年7月4日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,900	円	円 40,320
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,280	円	円 39,700
過 不 足 (不 足 Δ)		円 620	円	円 620

※航空賃, 鉄道賃(急行料金, 座席指定料金等が必要なものに限る。)については, 領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

1. 調査日程 2023年7月4日

2. 調査先・調査項目

国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部 (JAMSTEC東京事務所)

・JAMSTECのSTEAM教育に資する取り組みについて

3. 調査員

大野陽平

4. 所見

①JAMSTECの概要

- ・JAMSTEC (正式名称は国立研究開発法人海洋研究開発機構) は、新たな科学技術で海洋立国日本の実現を支え、国民、社会、そして地球の持続的発展・維持に貢献することを目的に1971年に設立された文部科学省所管の国立研究開発法人である。
- ・2023年4月時点で、国内に6拠点、職員数は906人、令和5年度予算は374億円。
- ・地球環境変化の現在を把握し将来を予測するための研究開発を通して国際貢献に繋げることを目的とした「地球環境部門」。海洋における物質の循環と資源の成因を理解し、海洋な持続的な利用に繋げることを目的とした「海洋機能利用部門」。地震や火山活動の実態を解明し、災害の軽減に繋げることを目的とした「海域地震火山部門」。地球システムに隠された未知なる因果関係を探ることを目的とした「付加価値情報創生部門」。国民への科学・技術への興味と関心を喚起し、我が国の科学技術政策の推進に貢献することを目的とした「超先鋭研究開発部門」。海洋調査プラットフォームの運用と、海洋全域を調査・観測する高度な能力の維持・向上を図り、世界をリードする研究開発や我が国の海洋政策の達成を目的とした「研究プラットフォーム運用部門」の計6つ部門から構成されている組織である。

②STEAM教育の概要

- ・科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術・リベラルアーツ (Arts)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。知る (探究) とつくる (創造) のサイクルを生み出す、分野横断的な学び。
- ・文部科学省では、STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics) に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲でAを定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習を推進している。
- ・AIやIoTが飛躍的に進歩を遂げる現代社会では、求められる人材のスキルも変化しており、STEAM教育では、上記のような学問領域の枠を横断して考える力や、今までにない新しい着眼点を育てる狙いがある。そして、これから必要とされるであろう科学・技術分野で新しいものを創造したり革新を起こしたりできる人材、政治や経済、科学技術が複雑に絡み合う社会課題に向き合うことができる人材の育成につなげようとしている。

③JAMSTECがSTEAM教育に資する事業に取り組む理由

- ・内的要因として、海洋機構法第17条 (業務の範囲) において、「海洋科学技術に関する研究者及び技術者

を養成し、及びその資質の向上を図ること」とある。また外的要因として、海洋国家として次世代の海洋人材育成が急務であること、令和5年4月に閣議決定された第4期海洋基本計画（2023～）において、「着実に推進すべき主要施策」として「海洋人材の育成・確保」が明記された。

- ・上記内的要因、外的要因から、海洋人材の裾野を拡大し、研究者及び技術者を養成するためには、将来の海洋科学技術を背負う人材を計画的に育成することが重要であり、国の総合的な海洋研究機関として、将来の受け皿を担う人材を増やし育成するためには、次世代の海洋人材育成を体系立てて実施する必要がある。
- ・上記理由から、国が科学技術・イノベーション政策として推し進めるSTEAM教育を活用し、学齢に合わせてSTEAM教育に資する知識を提供することが次世代海洋人材育成にとって最も効果的であると判断したため。

④海洋STEAM事業を実現する三本の矢（①海洋に関するSTEAM教育コンテンツの充実）

- ・調査・観測により得られた豊富な画像・映像を利用し、教育現場に利活用可能なコンテンツを制作。具体的には、文理融合で海の世界を幅広く網羅し、QRコードから特設サイトに繋げて主体的かつ深い学びを可能としている「海洋に関する総合学習コンテンツ」。深海探査の様子をリアルタイムで配信し、全国の小中高校生がオンライン参加可能な「GIGAスクール×深海」。海の研究を身近に感じられるコンテンツやJAMSTECの最新の研究開発を分かりやすく紹介している「JAMSTEC Base」。豊富な深海映像コンテンツを提供するYouTubeの「JAMSTECチャンネル」などがある。
- ・2017年3月に改訂された小中学校社会科の学習指導要領において、海洋・海事の記述が充実したことを受けて、改訂学習指導要領に即しかつ学齢にマッチしたコンテンツを体系的に整備し、「総合的な学習の時間」「理数探求」の場でコンテンツを活用してもらえるよう充実を図っている。

⑤海洋STEAM事業を実現する三本の矢（②学びのイノベーションプラットフォームの活用）

- ・学齢に合わせた教育向けコンテンツを制作し、リアル体験機会の提供を行う。学びのイノベーションプラットフォームには、コンテンツ・リアル体験機会の提供者として、産業界・学校・教員・府省庁・アカデミアなどが多数参画し、多様なジャンルのコンテンツが集結している。JAMSTECはサイエンス（特に海洋・地球科学）関連のコンテンツの充実に貢献。ユーザーである学校・教員、小中校生、大学生、社会人、教育委員会などにコンテンツとリアル体験機会の提供を行う。

⑥海洋STEAM事業を実現する三本の矢（③地方公共団体と協働し教育現場へ実装）

- ・JAMSTECと関係の深い1、2の自治体を対象に海洋STEAM事業の展開をスタートさせている。特に「我が国の海洋研究を推進する市会議員連盟」との協働を視野に、函館市、むつ市、八戸市、横浜市、横須賀市、静岡市、神戸市、高知市、名護市との連携を模索している。
- ・現場の教員にいかに活用してもらえるかが鍵となるため、教科書の単元に沿った教材を制作し、各地域の教員が使用できるコンテンツを提供する必要がある。特に地域に合わせたコンテンツがあれば、教員も授業で活用しやすくなるのではないだろうか。

⑦海洋STEAM事業の八戸市での試行

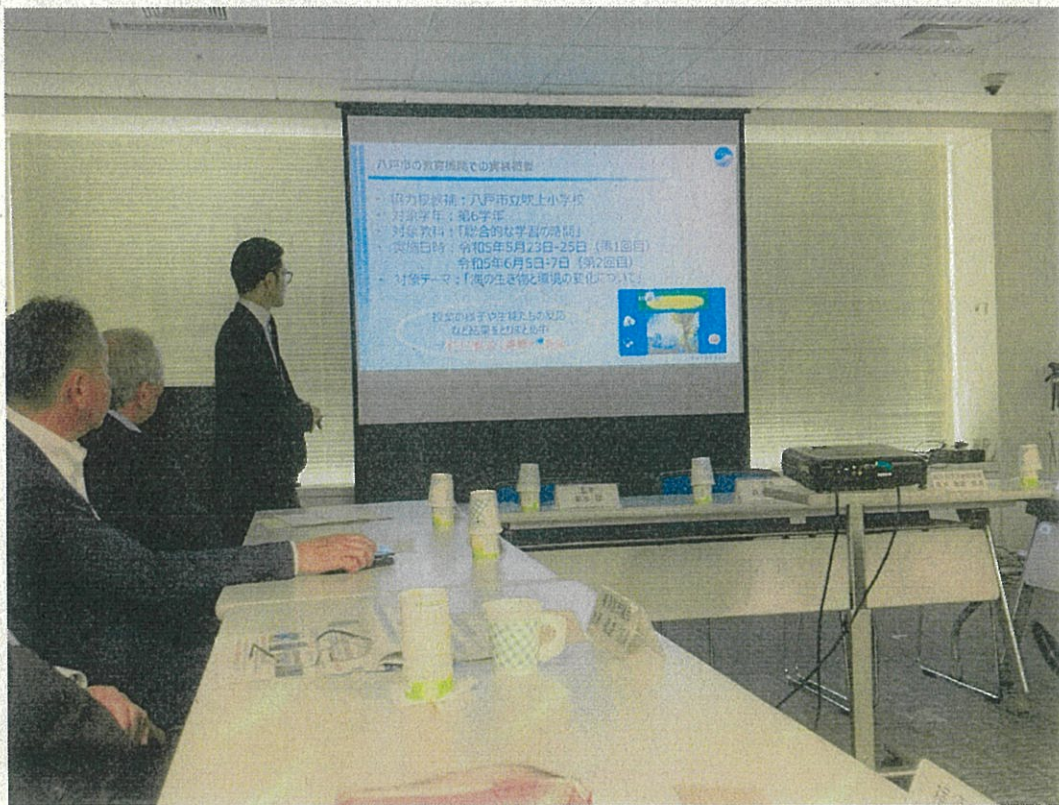
- ・令和5年5月23日～25日（第1回目）、6月5日～7日（第2回目）に八戸市立吹上小学校6年生を対象にモデル実施を行った。対象教科は「総合的な学習の時間」、対象テーマは「海の生き物と環境の変化について」。授業の様子や生徒たちの反応などの結果は現在取りまとめ中とのことであったが、概ね反応は良かったようだ。

⑧今後に向けて

- ・事業の展開に向けては、各市の教育委員会や初等中等教育機関と協働していくことが必要となってくる。
- ・また国の総合的な海洋研究機関として、教育への貢献を行うとともに、海洋人材の裾野を拡大し、研究者及び技術者を養成することで、将来の海洋科学技術を背負う人材を計画的に育成していかなければならない。特に地域のこどもたちへの海洋リテラシー向上と人材育成を実現するにあたっては、学生のみならずその保護者や先生、関係者に対しても、生活に隣接した海洋・地球がどうなっているか理解してもらうことも視野に取り組みを進め、海洋地球科学分野・業界への将来的な参入に繋げていくことが重要である。

⑨神戸市における海洋人材育成に関する取り組みについて

- ・神戸市では企画調整局において、「海洋産業の振興」「海洋人材の育成」に取り組んでいる。これまでの経緯を簡単に説明すると、2015年度に策定された神戸創生戦略の中で、安定した雇用の創出を目指す取り組みの一環として、海洋産業の調査が開始された。2018年6月に久元市長がスコットランドのアバディーン市を訪問し現地大学と意思確認書を締結。2019年1月にはアバディーン市長が神戸を訪れ、神戸市とアバディーン市でMOUを締結。2019年度に神戸市における海洋産業の方向性について再検討が行われ、2020年度には10年間（2021年～2030年）のロードマップが作成され、2021年度からロードマップに沿った取り組みが開始された。
- ・神戸市では海洋人材の育成に関して、各世代に応じた事業を行っている。小学生を対象とした「こどもわーく in神戸」では海のお仕事体験として、地元企業や漁業者と連携した水産加工や水族館、市場、漁師、クルーズ船などの体験の場を提供している。中学生を対象とした事業では神戸高専や水中ドローン協会と連携した水中ドローンや水中ロボットの体験イベントを行っている。高校生を対象とした「Ocean's17」では川崎重工業や神戸大学と連携した体験型イベントを行い、大学生以上を対象とした「学生海洋ビジネスアイデアコンテスト」では静岡市や横浜市と連携し、「神戸市スコットランドサマープログラム」ではロバートゴードン大学と連携し世界の最先端海洋産業を学ぶプログラムを実施している。



使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	20
------	-------	-------------	----

(領収書等貼付面)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2002	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
金額計 TOTAL AMOUNT	¥19,850 (10%・税込) (クレジットカード利用・Credit card use)	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2023年7月4日
購入日 DATE OF PURCHASE	2023年7月2日	取扱カード会社 CARD COMPANY	MUFG
取扱カード会社 CARD COMPANY	MUFG	クレジットカード番号 CARD NUMBER	
列車名・券種 利用区間	のぞみ18号 新神戸 FROM		東京 TO

西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company
登録番号 T1120001059675



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2003	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
金額計 TOTAL AMOUNT	¥19,850 (10%・税込) (クレジットカード利用・Credit card use)	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2023年7月4日
購入日 DATE OF PURCHASE	2023年7月2日	取扱カード会社 CARD COMPANY	MUFG
取扱カード会社 CARD COMPANY	MUFG	クレジットカード番号 CARD NUMBER	
列車名・券種 利用区間	のぞみ91号 東京 FROM		新神戸 TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



(備考) 調査者 大野陽平
 調査先 「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟
 研修会」
 調査期間 令和5年7月4日

小計(単位:円)

¥39,700-